

ストリーミングサーバー SS-7100-RM

日本語ユーザー・マニュアル

5.2.0.8

目次

1.0 はじめに.....	5
安全にお使いいただくために.....	7
1.1 ハードウェアの仕様.....	14
SS-7100-RM.....	14
1.2 LED インジケータ.....	15
SS-7100-RM.....	15
2.0 ストリーミングサーバーの準備.....	17
2.1 クライアント PC の要求仕様.....	17
2.2 ストリーミングサーバーへの接続.....	18
2.2.1 EZ Search のインストール.....	18
2.2.2 ライブ表示の実行.....	27
2.3 クイック設定.....	29
2.3.1 開始.....	29
2.3.2 ネットワーク設定.....	30
2.3.3 サーバー設定.....	30
2.3.4 日付と時間.....	31
2.3.5 カメラ設定.....	32
2.3.6 完了.....	37
3.0 PC での操作.....	38
3.1 ライブ画面.....	38
3.1.1 表示モードの変更.....	38
3.1.2 ライブ画面の主な機能.....	39
3.1.3 オプション（映像ウィンドウ上の右クリック）.....	50
3.1.4 ダイナミック E-map 機能.....	52
3.2 録画再生（DIGISTOR 連携時の機能）.....	58

3.2.1 録画再生	58
4.0 ローカル・ディスプレイの操作	59
4.1 ストリーミングサーバーへのログイン	60
4.1.1 バーチャル・キーボード	60
4.2 クイック設定	61
4.3 設定	62
5.0 設定	63
5.1 カメラ	63
5.1.1 カメラ設定	63
5.1.2 映像設定	63
5.1.3 システム/カメラの状態	65
5.2 イベント	66
5.2.1 イベントと動作の管理	66
5.2.2 Eメール	68
5.3 ネットワーク設定	70
5.3.1 ネットワークのセットアップ	70
5.3.2 ネットワーク・サービス	73
5.4 管理	75
5.4.1 ユーザー管理	75
5.4.2 ログ・システム	78
5.4.3 設定の保存と読み込み	80
5.4.4 UPS 管理	81
5.5 システム	83
5.5.1 機器情報	83
5.5.2 システムのアップグレード	84
5.5.3 言語	86

5.5.4 日付と時間	86
5.5.5 ブザー／IO 出力	87
5.5.6 再起動とシャットダウン	88

1.0 はじめに

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

- 本製品は本書内で「ストリーミングサーバー」と呼ばれます。
- 本ユーザー・マニュアル（バージョン 5.2.0.8）は、ストリーミングサーバーのファームウェアバージョン 5.2.0.8 にのみ適用されます。ストリーミングサーバーが古いバージョンのファームウェアで稼働している場合は、応じたバージョンのユーザー・マニュアルをご覧ください。
- 本書はストリーミングサーバーのすべての機能について解説を行っております。特定の機種によっては、その機能をサポートしていない場合があります。

= 保証の範囲 =

- 弊社は、本製品によってもたらされた（直接・間接を問わない）損害について、あらゆる意味で本製品の価格を超える金銭的保証の責任を負わないものとしします。
- 弊社は、誤った使用・用途・不当な修理や改造によって生じた故障や損傷、想定外の環境で使用した場合、いかなる保証の責任も負わないものとしします。
- 弊社は、予告なく、本製品、ソフトウェア、文書のアップデートを行う権利を有するものとしします。

※すべての特徴、機能等の製品仕様は予告なしに変更することがあります。



注意：

1. 貴重なデータを保護するため、定期的にバックアップを行ってください。
弊社はデータの損失並びにデータの修復に関して、一切の責任を負わないものとします。
2. 返品または修理の際は、ご購入時と同じ梱包材を使って製品を発送してください。梱包の不備に起因する製品の破損について、弊社は責任を負いません。

安全にお使いいただくために

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています（次は図記号の例です）。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



気をつけていただく内容です。



警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。



分解しない、改造しない

火災や感電の原因となります。

分解禁止

- 修理や点検は、販売店に依頼してください。

異物を入れない



水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。

異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、においがする、外部が劣化するなど、そのまま使用すると火災・落下によるけが、器物損壊の原因となります。

- 放置せずにただちに電源を切り、販売店に連絡してください。



機器の上や周囲に水などの入った容器を置かない

水などが中に入った場合、火災や感電の原因となります。

水ぬれ禁止

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる




プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

<p>不安定な場所に置かない</p>  <p>落下および転倒によるけがや事故の原因となります。</p>	<p>雷のときは工事、配線をしない</p>  <p>火災や感電の原因となります</p>	<p>ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない</p>  <p>感電の原因となります</p> <p>ぬれ手禁止</p>
<p>電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない</p>  <p>傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを乗せる、束ねるなど</p> <p>●コードやプラグの修理は販売店に相談してください。</p>	<p>アースを確実に取り付ける</p>  <p>アースは確実に行って使用してください。アースを取り付けないと、故障や漏電による感電の原因となります。</p> <p>●販売店に相談してください (アース工事費は本製品の価格には含まれておりません)。</p>	
<p>電源を入れたまま工事、配線をしない</p>  <p>火災や感電の原因となります</p>	<p>電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く</p>  <p>コードが傷つき、火災や感電の原因となります。</p>	<p>電源プラグは根元まで確実に差し込む</p>  <p>差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。</p> <p>●傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。</p>
<p>コンセントや配線器具の定格を超える使い方、交流100V以外での使用はしない</p>  <p>たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。</p>	<p>振動や強い衝撃を与えない</p>  <p>火災や感電の原因となります。</p>	<p>湿気やほこりの多い場所に設置しない</p>  <p>火災や感電の原因となります。</p>

 **注意**

<p>通気孔をふさがない</p>  <p>内部に熱がこもり、火災の原因となります。</p>

機器設置の注意点

●取扱説明書を読む

製品を実際にご利用になる前に、必ずユーザー・マニュアルをお読みください。

●電源

必ず、製品付属の AC アダプターをご利用ください（※該当機種のみ）。

●修理

技術的に不明な点は販売店にお問い合わせください。事故、故障の原因になるので、絶対に分解しないでください。

●警告

漏電、感電の恐れがあるため、雨がかかる場所、湿度の高い場所での運用はおやめください。また本製品の上に何も置かないでください。

== 安全にお使いいただくために ==

1. 本製品は外気温 0-40 度、湿度 20-80%の環境下（※結露なきこと）でご利用いただけます。通気の良い場所に設置してください。
2. 故障の原因になりますので、本製品は定められた定格の電圧下でお使いください。
3. 直射日光が当たる場所、化学薬品の近くに置かないでください。また設置する場所の温度と湿度が適切であることを必ず確認してください。
4. 運用の障害や、過熱の原因になるため、本製品の上にものを置かないでください。
5. 本製品を水の近くに設置しないでください。
6. 落下やそれに伴う破損の危険性があるため、不安定な場所に本製品を設置しないでください。
7. 本製品に対し、正しい電圧が供給されていることを確認してください。電圧の状態がわからない時は、販売店にお問い合わせください。また、安定した電圧を供給するため、UPS の設置を推奨します。
8. 万が一の感電防止のためアース（接地）することをお勧めします。
9. レコーダー内部の時計は日を追うごとにずれが生じます、定期的（1-2 か月）に時刻の補正を行うか、NTP サーバーを設置し同期を行うことを推奨します。
10. 電源コードの上にものを置かないでください。
11. 感電その他の危険があるため、本製品を分解、修理しないでください。故障と思われた時は販売店にご相談ください。
12. システム内のファンには決して触れないでください。重大な負傷を招く恐れがあります。
13. 本製品はネットワーク上でパケットロスなどの障害が発生した場合に、配信が途切れることがあります。
14. 本製品は安定した動作を継続するために必要と判断した場合、自動的に再起動することがあります。

免責について

弊社製品は、カメラで監視している画像のモニタリングを目的に作られています。この製品単独で犯罪などを防止するものではありません。

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

1. 本製品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
2. お客様の誤使用や不注意による障害または本製品の破損などの損害・被害
3. お客様による本製品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
4. 本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、画像が表示・記録などできないことおよび記録した情報が消失したことで被る不便・損害・被害
5. 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
6. お客様による監視映像が何らかの理由により公となり、または監視目的以外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
7. 登録した情報内容が何らかの原因（ユーザー名、パスワードなどの認証情報を忘れたことにより本製品を初期化する場合を含む）により、消失してしまうこと
8. その他、保証書に記載されている内容

ネットワークに関するお願い

本製品はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- 本製品を経由した情報の漏えいや流出
- 悪意を持った第三者による本製品の不正操作
- 悪意を持った第三者による本製品の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任のもと、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

1. ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本製品を使用してください。
2. PC が接続されているシステムで本製品を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除を定期的に行ってください。
3. 不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限してください。
4. 管理者で本製品にアクセスした後は、必ずすべてのブラウザを閉じてください。
5. 管理者のパスワードは定期的に変更し、設定（※追加も含む）を行ったユーザー名、パスワードは適切に保管してください。
6. 画像データ、認証情報（ユーザー名、パスワード）、アラームメール情報、FTP サーバー情報、DDNS サーバー情報などがネットワーク上で漏えいする可能性があります。ユーザー認証で、アクセス制限するなどの対策を実施してください。

使用上のご注意

1. 使用する装置に記録された情報内容は、万一、消失しても、故障や障害の原因にかわらず、弊社は補償いたしかねます。
2. 画像更新速度は性能、ネットワーク環境、PC 性能、被写体、アクセス数等により遅くなる場合があります。

画像情報の取り扱いについて

使用する装置に記録された情報内容は、「個人情報」に該当する場合があります。本製品が廃棄、譲渡、修理等で第三者に渡る場合には、その取り扱いに十分に注意してください。

設置上のお願

以下の場所には設置しないでください

1. 本製品・ケーブルなどが容易に破壊されるような場所
2. その他、取扱説明書に記載されている内容

個人情報・プライバシーの保護について

監視カメラシステム使用に際して記録された、本人が判別できる情報等は、「個人情報の保護に関する法律」で定める「個人情報」に該当する場合があります。その場合は、記録された情報等を、同法に従って適正にお取り扱いください。

※「個人情報保護委員会」が定める「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン（通則編）」中の「個人情報に該当する事例」をご参照ください。

監視カメラシステム使用に際しては、プライバシー保護についてもご配慮ください。

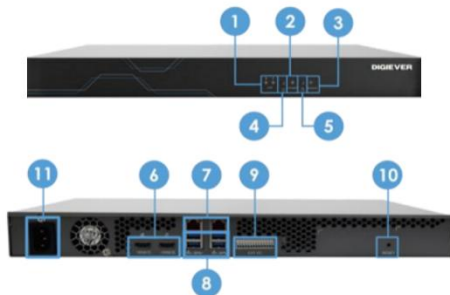
本製品をお使いになる前に

本製品を開梱後、同梱品がすべて揃っているかご確認ください。

また、準備中のトラブルを避けるため、必ずマニュアルの内容をご確認ください。

1.1 ハードウェアの仕様

SS-7100-RM

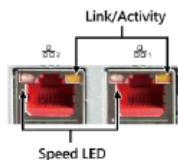


参考図

- ① LED インジケータ：ネットワーク
- ② LED インジケータ：電源
- ③ LED インジケータ：バックアップ ※使用しません。
- ④ 電源ボタン
- ⑤ バックアップボタン ※使用できません。
- ⑥ HDMI × 2
- ⑦ 2.5 ギガビット LAN ×2
- ⑧ USB3.2 gen1×1
- ⑨ DI/DO ※使用できません。
- ⑩ リセットボタン
- ⑪ 電源コネクタ

1.2 LED インジケーター

SS-7100-RM



参考図

LED	LED の色と状態	意味
電源	グリーン	電源オンの状態
	消灯	電源オフの状態
LAN	消灯	LAN 接続が確立していない状態
	オレンジ	LAN 接続が確立している状態
	オレンジ点滅	LAN 接続が確立しアクセスを行っている状態
USB	消灯	USB 機器がアクセス不可能な状態
	ブルー	USB 機器がアクセス可能な状態
	ブルー点滅	USB 機器へデータがコピーされている状態
	レッド	USB 機器へのデータのコピーが失敗した状態

背面 RJ-45 の LED の状態 :

LED	LED ポジション	LED の色と状態	意味
LAN1	Link/Activity (LED 右)	消灯	LAN が接続されていない状態
LAN2		イエロー	LAN 接続が確立している状態
		イエロー点滅	LAN にアクセスしている状態
LAN1	Speed (LED 左)	消灯	10Mbps/100Mbps 接続か未接続の状態
LAN2		グリーン	1000Mbps 接続の状態
		オレンジ	2500Mbps 接続の状態

注意 :

- * ストリーミングサーバーをオフにするには、電源ボタンを 2 秒間押し続けてください。
- ※リセットボタンを押すとカメラ設定、録画設定、イベント設定、Email 設定が消去されます（※設定ファイルを適用するには、「5.4.3 設定の保存と読み込み」をご参照ください）。

2.0 ストリーミングサーバーの準備

2.1 クライアント PC の要求仕様

ストリーミングサーバーに接続して使用する PC に最低限必要な仕様は以下の通りです。

- **オペレーティング・システム**

Microsoft Windows 11 Professional

- **ブラウザ**

Microsoft® Edge

- **CPU**

Intel® Core i7-14700F プロセッサ相当

- **ネットワーク**

1Gbps 程度

注意：カメラとストリーミングサーバーはギガビット・スイッチに接続してください。

- **メモリ**

16GB 程度

- **グラフィックカード**

NVIDIA® GeForce® RTX4060/8GB 相当

- **Adobe Reader**

マニュアルなどを閲覧するのに必要です。

オーディオ機能を使用するためには PC にサウンド・カードが必要です。

2.2 ストリーミングサーバーへの接続

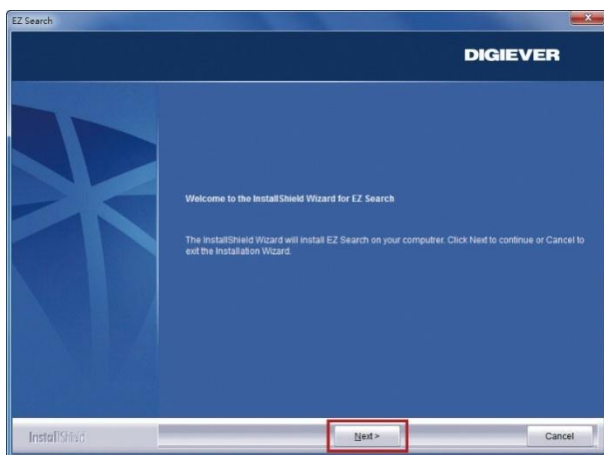
ここでは、ストリーミングサーバー購入後にパソコンから初期設定を行う際の操作方法について説明します。

初期設定に必要なユーティリティは、弊社 HP のダウンロードページよりダウンロード可能です。

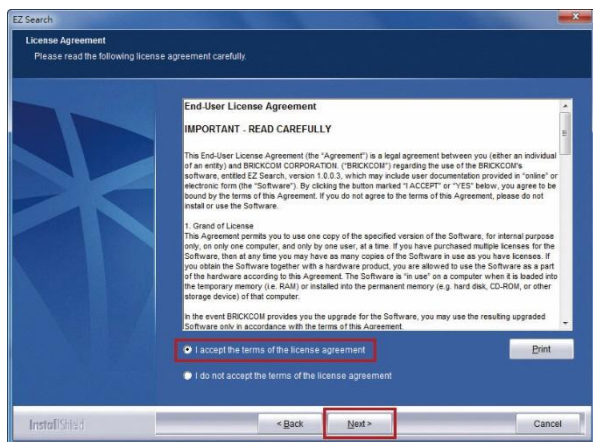
<https://www.rodweb.co.jp/products/digi/digi-dl.html>

2.2.1 EZ Search のインストール

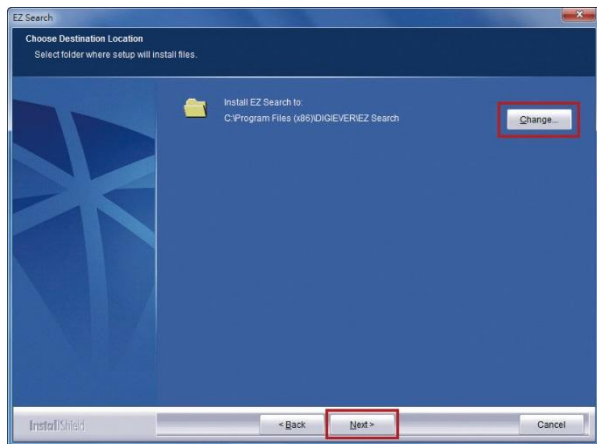
上記のダウンロードサイトリンクより検索ユーティリティ「EZ Search」を PC にインストールします。



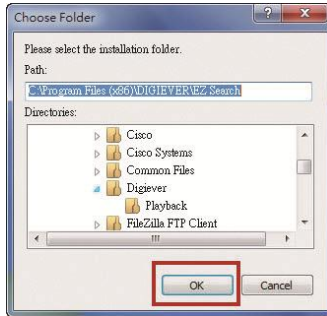
インストールウィザードが起動するので、「Next」をクリックしてインストールを続行します。



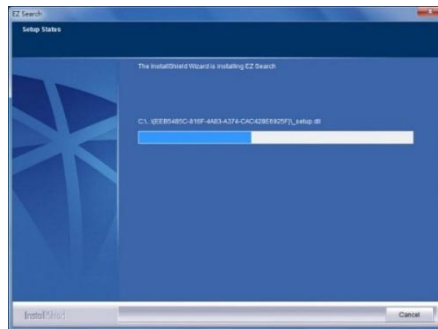
内容を確認の上、「Next」をクリックしてください。



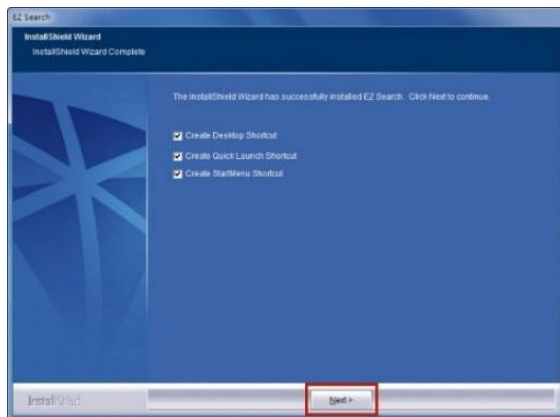
EZ Search は C:\Program Files (x86)\DIGIEVER\EZ Search にインストールされます。インストール先を変更したい時は「Change」をクリックして任意のフォルダにインストールすることも可能です。



インストール先のフォルダを指定したら、「OK」をクリックしてインストール作業を続行します。

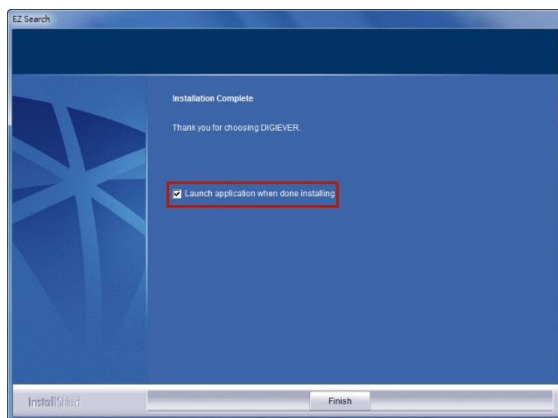


EZ Search のインストール中は、上記のようなウィンドウが表示されます。インストールが完了するまでお待ちください。



インストールが完了しました。

「Create Desktop Shortcut」「Create Quick Launch Shortcut」「Create Start Menu Shortcut」を選択して「Next」をクリックします。

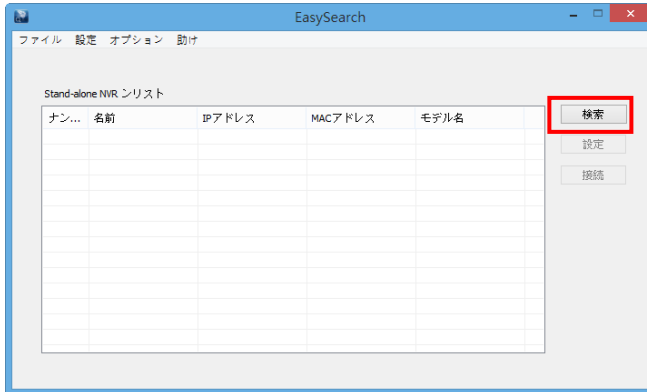


「Launch application when done installing」にチェックを入れ、「Finish」をクリックすると、EZ Search が起動します。

EZ Search の使い方

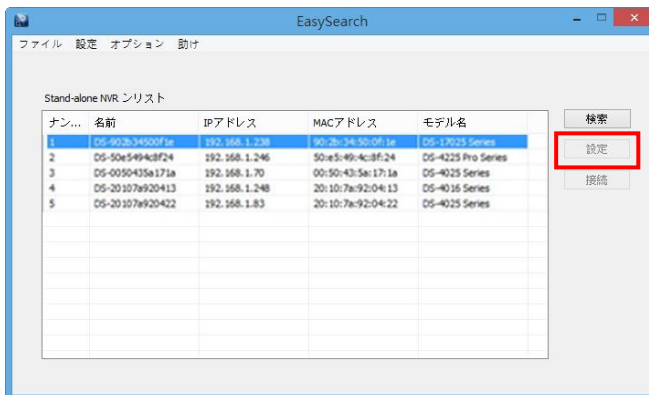
EZ Search 上の3つのツールバー

1. 検索



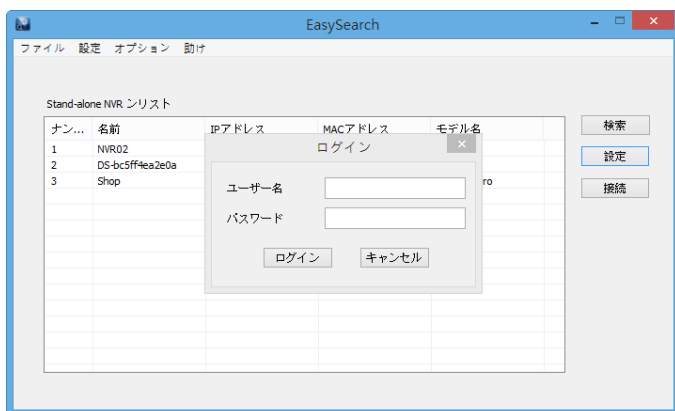
「検索」ボタンを押すと、検索を行います。

2. 設定



「設定」ボタンをクリックすると、次ページのログイン画面が表示され、ネットワーク設定を変更することができます。

注意：設定を変更するためには管理者 ID とパスワードが必要です。



ストリーミングサーバーの設定を変更する際、上記のようなダイアログが表示されるので、ユーザー名とパスワードを入力します。入力後、「ログイン」をクリックします。

※初期設定：ユーザー名、パスワード共に「admin」

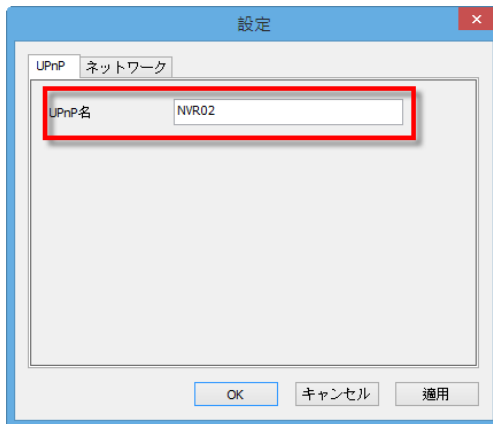
3.接続

ストリーミングサーバーを選択し、「接続」ボタンを押すと、ストリーミングサーバーに接続します。

右上の「×」をクリックすると、EZ Search は終了します。

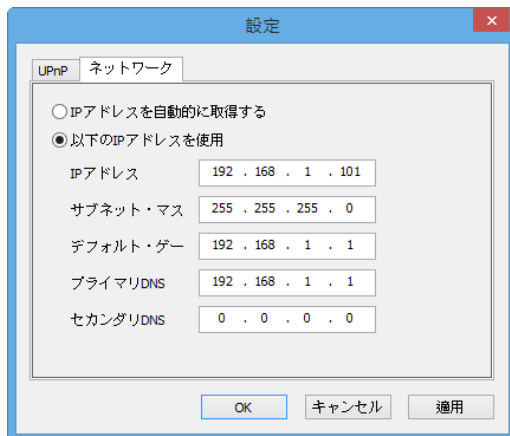
1) UPnP

UPnP (Universal Plug and Play) で表示される名称を変更できます。
変更後、「適用」をクリックして設定を適用してください。

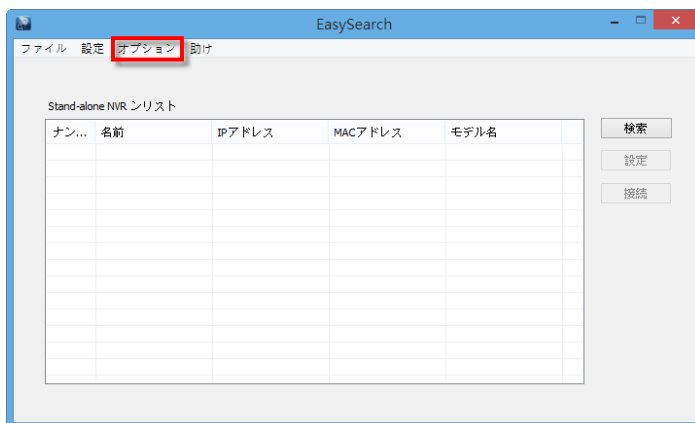


2) ネットワーク

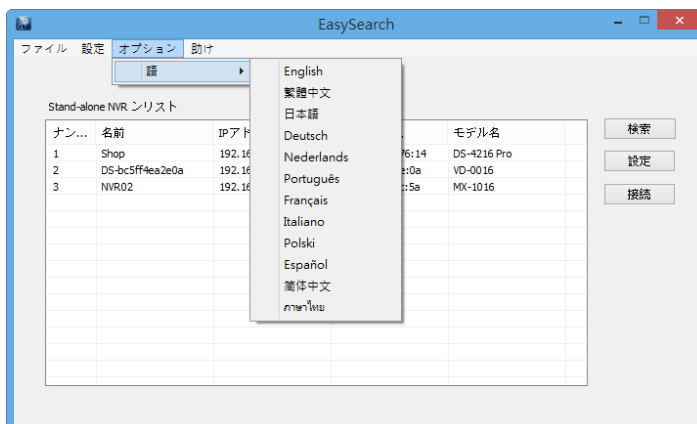
ネットワーク設定では、DHCP による自動取得と固定 IP の設定による手動設定が選可能です。



3) オプション



表示言語を変更できます。



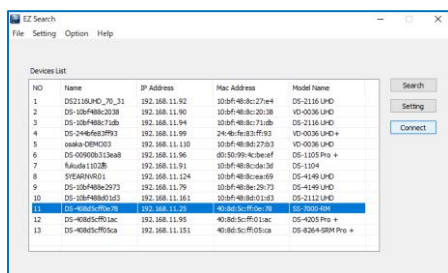
2.2.2 ライブ表示の実行

1. ストリーミングサーバーへの接続

EZ Search のインストールが終わったら、ブラウザを用いてストリーミングサーバーに接続できます。

1) EZ Search を使って接続する

リストからストリーミングサーバーを選んで「接続」をクリックする、またはリストをダブルクリックすることでブラウザが起動し、ストリーミングサーバーへ接続します。



2) ブラウザを立ち上げてから接続する

ストリーミングサーバーの IP アドレスを入力して接続してください。
ストリーミングサーバーの初期 IP アドレスは「192.168.1.245」です。

2. ユーザー名とパスワードの入力

ユーザー名/パスワードを入力し、ログインを行ってください。

3. 表示言語の選択

ドロップダウンリストで言語を指定してください。

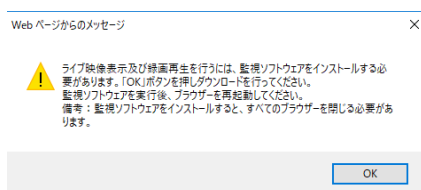


4. クライアントソフトウェアの実行

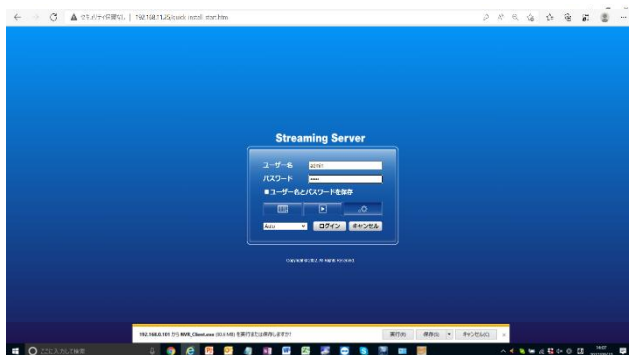
初めてストリーミングサーバーに接続した際、クライアントソフトウェアをインストールする必要があります。

注意：ストリーミングサーバーの IP アドレスを、ブラウザの「信頼済みサイト」に登録してください。

1) 下記のメッセージが表示されますので「OK」を押してください。



2) 「実行」をクリックし、ソフトウェアのダウンロードを行ってください。



3) 「実行」をクリックし、ソフトウェアをインストールしてください。

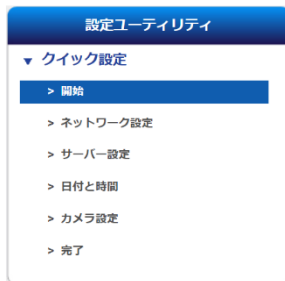
クライアントソフトウェアをインストールすると PC を使用してモニタリングが行えます（※ネットワークの状況によっては、時間がかかることがあります）。

2.3 クイック設定

クイック設定を使用することで、基本部分のみを簡単に設定できます。

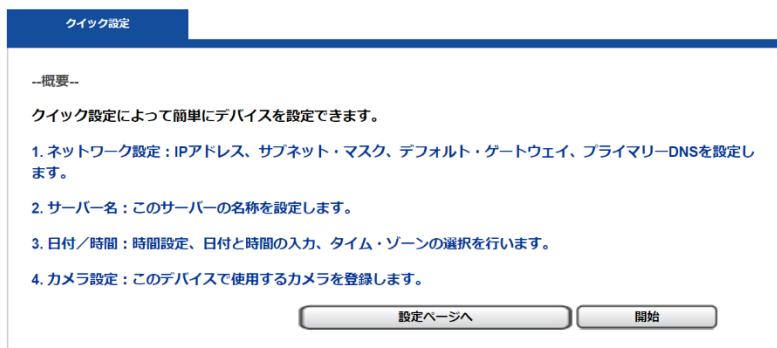
2.3.1 開始

「開始」ボタンを選択して、クイック設定を開始します。



「開始」ボタンを選択して、次の項目へ移動します。

クイック設定 - 開始



2.3.2 ネットワーク設定

DHCP または固定 IP の設定を行うことができます。

クイック設定 - ネットワーク設定

ネットワーク設定	
インターネット・プロトコル	<input type="radio"/> DHCP <input checked="" type="radio"/> 固定IP
IPアドレス	<input type="text" value="192.168.11.149"/>
サブネット・マスク	<input type="text" value="255.255.255.0"/>
デフォルト・ゲートウェイ	<input type="text" value="192.168.11.1"/>
プライマリDNSサーバー	<input type="text" value="192.168.11.1"/>
セカンダリDNSサーバー	<input type="text"/>

ヒント: NTP、SMTPサーバーを使用する時は、プライマリDNSサーバー及びデフォルト・ゲートウェイを設定しなければなりません。

2.3.3 サーバー設定

サーバー名とパスワードの設定を行うことができます。

クイック設定 - サーバーの設定

サーバー名	
UPnPで使用するサーバー名	
有効	<input checked="" type="checkbox"/>
サーバー名	<input type="text" value="DS-408d5cff0e78"/> (最大数: 32文字)

ヒント: サーバー固有の名称を設定します。「次へ」をクリックすると設定が反映されます。

パスワード設定	
ユーザー名	admin <input type="checkbox"/> 初期設定のパスワードを使用
新しいパスワード	<input type="password" value="*****"/> (最大数: 15文字)
パスワードの再入力	<input type="password" value="*****"/> <input type="button" value="🔍"/>

ヒント: 「初期設定のパスワードを使用」を選択すると管理者パスワードは変更されません。それ以外の場合、確認ボタンをクリックすると変更が適用されます。

2.3.4 日付と時間

日付と時間、タイム・ゾーンの設定を行うことができます。

1. 日付と時間

手動で設定する場合は、年月日と時刻を選択して「次へ」を選択してください。

クイック設定 - 日付と時間

手動設定		タイム・ゾーン	
日付と時刻を手動で設定			
年	2022		
月	4		
日	5		
時間	9	53	39
		戻る	次へ

2. タイムゾーン

使用している地域のタイム・ゾーンを選択します。夏時間（サマータイム）が導入されている場合は、同オプションを有効にしてください。

また、NTP サーバーと同期を取る場合は NTP サーバーの IP アドレスを設定してください。

クイック設定 - 日付と時間

手動設定		タイム・ゾーン	
タイム・ゾーン			
タイム・ゾーン	[(GMT+09:00)Osaka, Sapporo, Tokyo]		
	<input type="checkbox"/> サマータイムを使用する		
NTPサーバー	time.stdtime.gov.tw	ネットワークのテスト	
ヒント: ネットワーク接続が有効かどうか「テスト」をクリックして確認できます。カメラとサーバー間で時刻の同期を取りたい時は、カメラのNTPサーバー・アドレスに本サーバーのIPアドレスを設定してください。			
		戻る	次へ

2.3.5 カメラ設定

手動またはUPnP/Onvif 検索で、カメラをストリーミングサーバーに登録します。

1.カメラ設定

手動で IP アドレスを入力し、メーカー名を選択します。その後、「適用」をクリックしてカメラを登録してください。カメラ名 (任意)、ユーザー名、パスワードを入力してください。

※カメラのユーザー名、パスワードは管理者のものを使用してください (カメラによっては、自動的にユーザー名、パスワードにデフォルト値が入力されるものもあります)。

カメラ設定

カメラ設定

カメラNo. 4	ストリーミングの状況	※ streaming serverによる最適化
カメラ名 Camera 4	<input type="radio"/> ユーザー指定	
IPアドレス 192.168.1.1	ポート 80	
メーカー Auto	暗号	
ユーザー名 admin	パスワード *****	
Generic URL	RTSP port <input type="checkbox"/>	
Stream0 Generic URL	Stream0 RTSP port <input type="checkbox"/>	
ビデオサーバー <input type="checkbox"/> 種類 1CH		

UPnP検索 ONVIF検索 適用

リスト 削除

※ID とパスワードは 1 文字から 32 文字の間で入力してください。

カメラ設定

カメラ設定

カメラNo. 4	ストリーミングの状況	※ streaming serverによる最適化
カメラ名 Camera 4	<input type="radio"/> ユーザー指定	
IPアドレス 192.168.1.1	ポート 80	
メーカー Auto	暗号	
ユーザー名 admin	パスワード *****	
Generic URL	RTSP port <input type="checkbox"/>	
Stream0 Generic URL	Stream0 RTSP port <input type="checkbox"/>	
ビデオサーバー <input type="checkbox"/> 種類 1CH		

UPnP検索 ONVIF検索 適用

リスト 削除

登録が完了すると、リストにカメラ名、IP アドレス、ポート番号、メーカー名、機種名が表示されます。

カメラの登録が完了したら、「適用」をクリックしてください。

また、カメラリスト右のチェックボックスにチェックを入れ、「削除」ボタンをクリックすることで、ストリーミングサーバーからカメラの登録の削除を行えます。

リスト

No.	カメラ名	IPアドレス	ポート	メーカー	型番	追加されました。(0/10) 全て
1	カメラ 1	192.168.0.123	80	Toshiba	CI8001-D	<input checked="" type="checkbox"/>
2	カメラ 2	192.168.0.125	80	Toshiba	CI8101-D	<input type="checkbox"/>
3	カメラ 3	192.168.0.39	80	AXIS	M3047-P	<input type="checkbox"/>
4	カメラ 4	192.168.0.124	80	Toshiba	CI8601-D	<input type="checkbox"/>
5	カメラ 5	192.168.0.90	80	HIKVISION	DS-2DE4220-AE	<input type="checkbox"/>
6	カメラ 6	192.168.0.40	80	AXIS	M3048-P	<input type="checkbox"/>
7	カメラ 7	192.168.0.138	80	Sony	SNC-XM632	<input type="checkbox"/>
8			80			<input type="checkbox"/>
9	カメラ 9	192.168.0.206	80	Canon	VB-S805D	<input type="checkbox"/>

● Generic RTSP/ Generic M-JPEG

ストリーミングサーバーは、正式対応していないカメラであっても、RTSP/M-JPEG のストリーミングを取得するための URL がわかれば、Generic 登録できます。取得したストリーミングはライブ表示に用いられます（※あくまでテスト用の機能です）。

カメラ設定

カメラ設定

カメラ名	4	ストリーミングの取得	<input checked="" type="checkbox"/> Streaming Server による取得 <input type="checkbox"/> ユーザー取得
カメラ名	Camera 4	ポート	80
IPアドレス	192.168.1.1	パスワード	****
メーカー	Generic RTSP(M-JPEG)	RTSP port	<input checked="" type="checkbox"/> 554
ユーザー名	admin	Streaming RTSP port	<input checked="" type="checkbox"/>
Generic URL		channel1. GenericURLには次の文字のみ入力します: 'channel1'.	
Streaming Generic URL			
ビデオサーバー	<input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 無効		

ヒント: パスの記述が次の形式なら

UPnP検索 ONVIF検索

リスト

No.	カメラ名	ポート	メーカー	取得	に追加されました。(件)
	Generic RTSP (M-JPEG)				全て

カメラ設定

カメラ設定

カメラ名	4	ストリーミングの取得	<input checked="" type="checkbox"/> Streaming Server による取得 <input type="checkbox"/> ユーザー取得
カメラ名	Camera 4	ポート	80
IPアドレス	192.168.1.1	パスワード	****
メーカー	Generic RTSP(M-JPEG)	RTSP port	<input checked="" type="checkbox"/> 554
ユーザー名	admin	Streaming RTSP port	<input checked="" type="checkbox"/>
Generic URL		channel1. GenericURLには次の文字のみ入力します: 'channel1'.	
Streaming Generic URL			
ビデオサーバー	<input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 無効		

ヒント: パスの記述が次の形式なら: rtsp://192.168.1.5/channel1. GenericURLには次の文字のみ入力します: 'channel1'.

UPnP検索 ONVIF検索 適用

Generic URL の欄に URL を入力してください。RTSP を使用する場合は RTSP ポートの欄も入力する必要があります。

「適用」をクリックすると、設定が反映されます。

詳細は営業担当にお問い合わせください。

2.UPnP/Onvif 検索

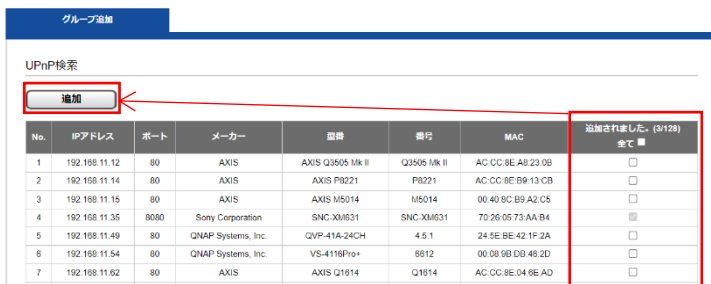
「UPnP/Onvif 検索」をクリックすると、同一サブネット上のカメラを検索します。検索できるのはUPnP/Onvif 機能を持つカメラだけです。一部のカメラ（Panasonic i-PRO など）は起動後、一定時間のみ UPnP で検索できます。

カメラ設定



検索中の画面です。しばらくお待ちください。
登録可能なカメラが一覧表示されます。

カメラ設定



追加したいカメラに を入れ、「追加」をクリックして、必要なカメラを追加してください。

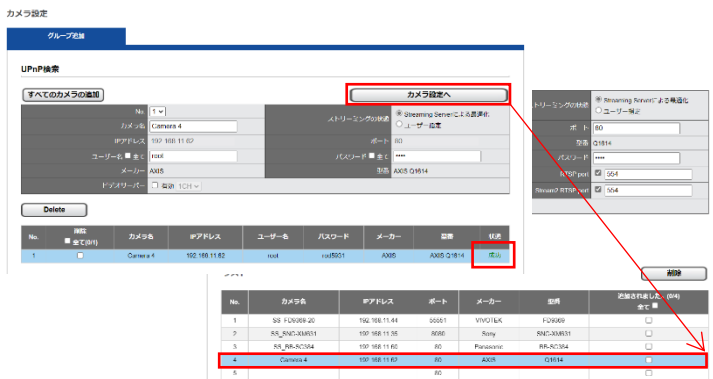
カメラ設定



追加したカメラのカメラ名、IP アドレス、ユーザー名、パスワード、ポート、メーカー名、機種名が表示されます。

「すべてのカメラの追加」をクリックしてカメラを登録します。

注意：カメラ名、ユーザー名、パスワードは変更できます。ユーザー名とパスワードは初期値が表示されますが、変更するとストリーミングサーバー側はそれを初期値として登録します。



カメラの登録が正常に終了するとカメラリストの状態列に「成功」と表示され、ストリーミングサーバーにカメラが追加されます。

「カメラ設定へ」ボタンをクリックして、すべてのカメラ情報を確認してください。

2.3.6 完了

完了を選択してクイック設定を完了します。

クイック設定 - 完了

クイック設定

--完了--

設定内容は以下の通りです。「完了」をクリックしてください。「戻る」をクリックすれば、一つ前の手順に戻って設定をやり直せます。

ステップ1-ネットワーク設定	
インターネット・プロトコル	固定IP
IPアドレス	192.168.11.149
サブネット・マスク	255.255.255.0
デフォルト・ゲートウェイ	192.168.11.1
プライマリ-DNSサーバー	192.168.11.1
セカンダリ-DNSサーバー	

ステップ2-サーバーの設定	
サーバー名	DNS-4085c10e76

ステップ3-日時/時刻	
タイムゾーン	(GMT+09:00)Osaka, Sapporo, Tokyo
日時/時刻	2022/4/5 9:57:15

ステップ4-カメラ設定	
カメラ	次のように設定：1カメラ

戻る 完了

3.0 PCでの操作

3.1 ライブ画面

3.1.1 表示モードの変更



右上5つのボタンで表示モードを切り替えます。

モード	内容
	ウェブリンク： 本機種はウェブリンクに対応していません。
	ライブ表示： ライブ映像を表示します。
	録画再生： 録画した映像を再生するページを表示します。
	設定： カメラ、イベント、管理、ネットワークなどを設定するページを表示します。
	ログアウト： ストリーミングサーバーからログアウトする時にクリックします。

3.1.2 ライブ画面の主な機能



1. カメラの状態

アイコン	内容
	カメラ名： 映像ウィンドウ左上にカメラの名称が表示されます。 「設定 > カメラ > カメラ設定」で名称を変更できます。
	オーディオ： カメラがオーディオ機能をサポートしている時、アイコンが青色で表示されます。サポートしていない時は灰色で表示されます。
	イベント： イベントが発生するとアイコンで通知します。
	録画状態： 録画状態を示します。※NVR 連携時の機能です。
	青色の枠： ウィンドウを選択するとその枠が青色で強調表示されます。

2.ストリーミングサーバーの情報

1) ファームウェア・バージョン

ストリーミングサーバーのファームウェア・バージョンを表示します。



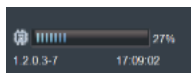
2) システム負荷率

システム負荷率を確認できます。



※解像度やFPS、画質の設定、ストリームの配信数によりシステム負荷率が高くなります。

安定処理の目安は、常時 80%以下です。






3.基本機能

アイコン	内 容
	<p>スナップショット： 選択したカメラの静止画像を撮影します。ボタンをクリックするとウインドウがポップアップします。</p> <p>1) クリップボード 画像をクリップボードにコピーします。コピーしたデータはペイント・ツールなどにペーストできます。</p> <p>2) 保存 画像を設定したフォルダに保存します。</p> <p>3) キャンセル スナップショットした画像を破棄します。</p>
	<p>デジタル・ズームイン / アウト： 選択したカメラのデジタル・ズームを操作します。</p>
	<p>表示停止： 選択したカメラの表示を停止します。</p>
	<p>全てを表示停止： 全てのカメラの表示を停止します。</p>
	<p>全てを表示： 全てのカメラのライブ映像を表示します。</p>
	<p>選択されていない状態：ON 選択されて青くなっている状態：OFF</p>
	<p>日付と時間： 現在の日付と時間を表示します。</p>

4. ライブ表示モード



アイコンをクリックすると、表示レイアウトを変更できます。

アイコン	内容
	全画面表示
	シングル表示
	4分割表示
	9分割表示
	12分割表示
	16分割表示
	20分割表示
	1×2/2×1/3×1/3×2/5×1/5×5/6×5/6×6/7×6/ 7×7/8×4/ 8×7/8×8 分割表示
	5+1 分割表示
	8分割画面

	12+1 分割画面
	8+2 分割画面
	シーケンシャル・モード。特定ページを表示したい時はドロップダウン・メニューから選択してください。ページ切り換え間隔は「オプション > 一般設定」で変更できます。



右下の表示枠で、選択したカメラのカメラ名、IP アドレス、ビットレート、デコーダの状態を表示します。

状態	
	DG デコードが有効 ※H.265/H.264
	DG デコードが無効 ※H265/H264

注: DG デコードの有効/無効をモニタリング画面内の、「オプション」にて変更できます。

5.PTZ 制御

PTZ 機能を持つカメラは、ライブ画面でその操作を行えます。

下記が、そのアイコンの内容となります（※対応カメラのみ）。

アイコン	内 容
	<p>PTZ 操作： 選択したカメラのパン、チルト、ズーム操作を行えます。クリックした矢印の方向にカメラが向きを変えます。中央の「家（ホーム）」ボタンをクリックすると、ホーム・ポジションに戻ります。</p>
	<p>プリセット・ポジション： カメラにプリセット・ポジションを登録していたら、その位置情報に基づいてカメラの向きを変えます。</p>
	<p>光学ズームイン / アウト： 選択したカメラのズームイン / アウトを制御します。</p>
	<p>フォーカスの手動調整 カメラが PTZ 機能をサポートしている場合、マニュアルでフォーカスの調整が可能です。</p>
	<p>オートフォーカス： フォーカスを自動調整します。 ※オートフォーカス対応カメラ使用時に使用します。</p>
	<p>スケジュール PTZ（巡回モード）： プリセット・ポジションを元に自動巡回設定を行います。巡回回数及びプリセット・ポジション間の移動間隔を設定してください。</p>
	<p>スケジュール PTZ（巡回モード）： 巡回を開始します。</p>

6. オプション



1) 一般設定

● ライブ映像表示の自動整列

この機能を有効にすると、表示しないカメラを詰めて（=間を詰めて）表示します。

● アスペクト比及び警告線表示の設定を全カメラに適用する

この機能をチェックすると、すべてのカメラの表示サイズ（※アスペクト比を維持するか？ 枠一杯に最大化するか？）を一括で変更できるようになります。

● リレーサーバー設定時、全カメラに設定を適用する

● イベント発生時にウィンドウを強調表示

この機能を有効にすると、イベントを検知した際にウィンドウが強調表示されます。


当該映像ウィンドウをクリックすると強調表示を停止します。

●警告音

この機能を有効にすると、カメラのイベント時に警告音が鳴ります。

●イベント発生時にポップアップ

この機能を有効にすると、イベント発生時に映像のポップアップを行うことができます。1分割もしくは4分割表示でポップアップすることが可能です。

確認後、 ボタンを押してポップアップ画面を閉じてください。

●” “秒後にウインドウを閉じる (5-180秒)

自動的にポップアップを閉じる場合は、上記メニュー内の” “にて秒数の指定を行ってください（※デフォルトは10秒です）。

●登録されているすべてのカメラのポップアップを有効にします

“登録されているすべてのカメラのポップアップを有効にします”を有効にすると、ストリーミングサーバーのすべてのカメラにおいて、イベント発生時にポップアップを行います（※表示されていないカメラも含む）。使用しない場合は、現在表示されているカメラに対してポップアップを行います。

注意：ポップアップには最新のイベントの画像が表示されます。

●DGデコードを有効にする（GPUハードウェアアクセラレーションデコード）

チェックが入った状態でDGデコードが有効になります。

※DGデコード非対応のPCの場合、項目はグレースアウトします。

●自動ミュート機能（指定時間マウス操作がない場合は、音声がミュートになります）：30秒から300秒

●スナップショット設定

スナップショットで使用する拡張子を[.bmp]と[.jpg]で選択できます。

● **ストリームを自動判別：**

PCでのモニタリングで、X 分割以下はストリーム 1 を取得する設定が可能です。※自動判別使用時 デフォルトは 12

2) マルチ・サーバー

※この機能は使用できません。



3) シーケンシャル設定

● **シーケンシャル間隔：**

ページの切り替え間隔（秒単位）を設定します（4-6000 秒）。

● **レイアウト内シーケンシャル機能を使用する：**

カメラ枠①に任意のカメラを表示・シーケンシャルすることができる機能です。機能を有効にする場合は☑を入れてください。

また、下記のリストよりカメラを選択してください。

※PCで「5+1」[12+1]のレイアウトのみ使用できます。

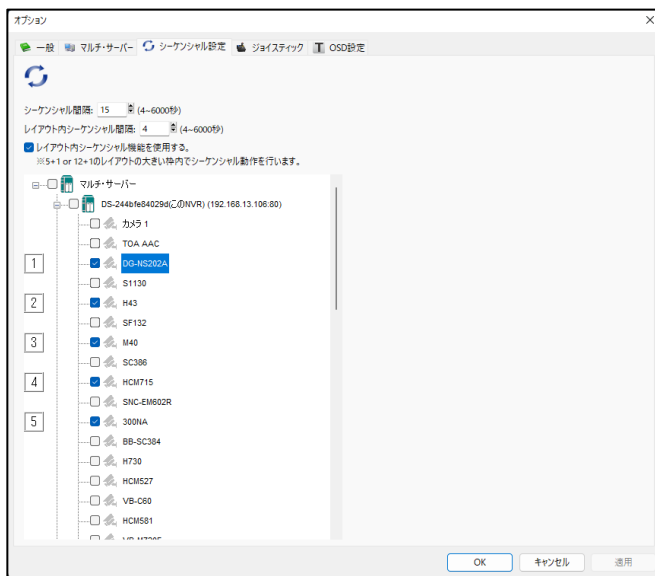


●レイアウト内シーケンシャル間隔：

カメラ枠①内のページの切り替え間隔（秒単位）を設定します（4-6000秒）。

モニタリング画面のシーケンシャルボタンを押すと、シーケンシャル動作を開始します。

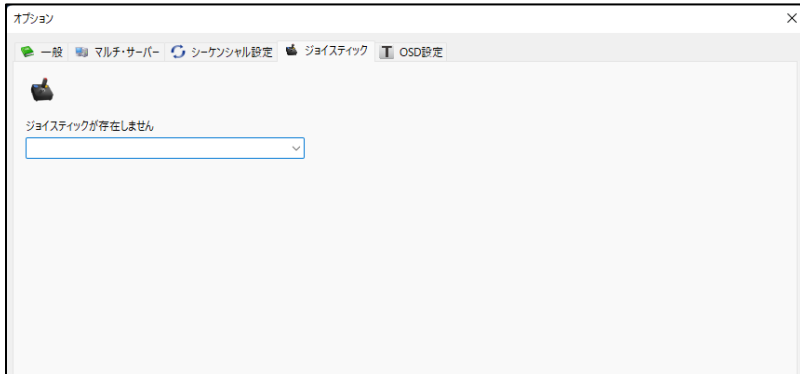
※レイアウト内シーケンシャル機能を使用した場合は、任意の指定したカメラ枠①の映像も合わせてシーケンシャルを行います。



4) ジョイスティック

PC に USB 接続されたジョイスティックで PTZ カメラを制御できます。ジョイスティックの機種を選択して「適用」をクリックしてください。

※ジョイスティックの項目にて、該当するジョイスティックのモデル名を選択し、「適用」を押してください。



適用後、ジョイスティックによりカメラを操作できます。

3.1.3 オプション（映像ウインドウ上の右クリック）

アスペクト比	>
ストリーミングの変更	>
カメラの設定ページ	
NVRの設定ページ	
再生画面を開く	
全画面表示	
✓ カメラステータスバー	
ROI	>
魚眼の展開	>
インスタント再生	

1.アスペクト比:原寸サイズ、または最大サイズ（ウインドウに合わせる）を切り替え表示できます。

2.ストリーミングの変更:表示しているストリーミングの切り換えを行います。

※マルチ・ストリームに対応するカメラであれば、二つの映像ストリームを取得できます。通常、ストリーム 1 は高画質（録画用）、ストリーム 2 は低画質（小サイズのウインドウ表示用）に使用します。



「ストリームを自動判別」が有効の場合、選択中のレイアウトに合わせて最適なストリームが表示されます。

また、ストリームをサーバーから配信の場合は、常にストリーミングサーバー経由でストリームを配信します。

3.カメラの設定ページ:カメラの設定ページへ移動します。

4.NVR の設定ページ:新規ページでストリーミングサーバーのカメラ設定ページを表示します。

5.再生画面を開く:新規ページで録画再生ページを表示します。

6.全画面表示:全画面表示を終了します。

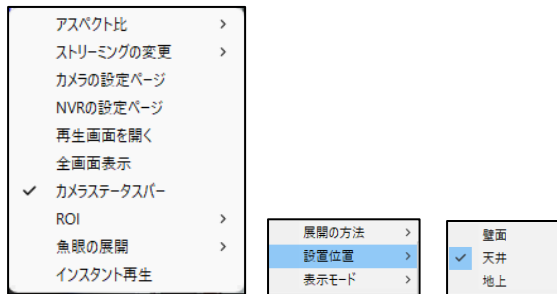
7.カメラステータスバー:カメラ情報などのステータスを表示／非表示の切り替えができます。

8.ROI:ROI を使用します。

9.魚眼の展開:全方位カメラの映像を補整する際に使用できます。

(1) 全方位カメラの展開

カメラを選択後、右クリック→下記画面内容にて全方位カメラの設定位置、表示方法の変更を行ってください。



10.カメラ IO 制御機能 (※対応カメラのみ) : モニタリング画面にて、カメラを選択→右クリックにて「**カメラ IO**」の出力 : ON・OFF の制御ができません。

11. Wiper /LED

※Wiper /LED の制御に対応している機種もあります。

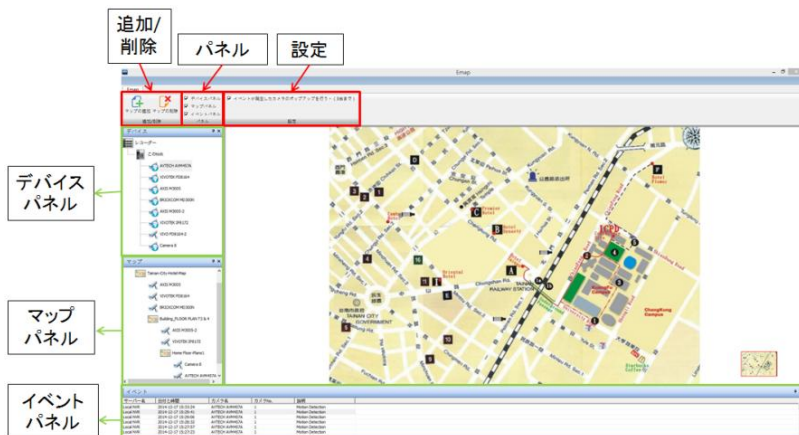
詳しくは担当営業までお問い合わせください。

3.1.4 ダイナミック E-map 機能

※F/W 1.2.0.6-1 より様々なカメラアイコンが追加されています。

PC を使用してのモニタリングにて、マップ機能が使用できます。
マップを貼り付けてカメラを配置することにより、視覚的にカメラの監視を行うことができます。

また、イベント発生時に該当カメラをポップアップ表示させることも可能です。





ライブ表示上の E-Map ボタンをクリックし、E-Map の画面に移行してください。



1. アイコンの状態

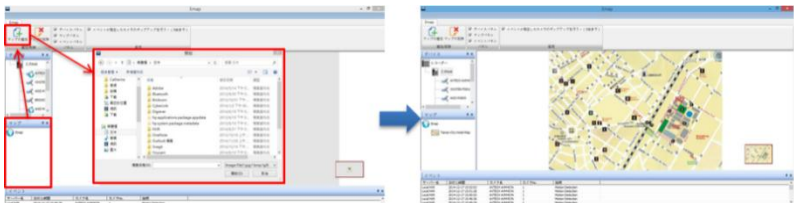
アイコン	内容
	<p>パネルの固定：パネルを固定します。</p> 
	<p>パネルを隠す：ウインドウの端にパネルを隠し、非表示にする（※再度パネルを表示するには、パネル名をクリックしてください）。</p> 
	<p>削除：パネルを閉じます。</p>
	<p>Map の追加：E-Map を追加します。</p>
	<p>Map の削除：E-Map を削除します。</p>

	<p>追加可能なカメラ：デバイスパネル上にあるカメラをドラッグすることにより追加可能です。</p>
	<p>Map 上に既にあるカメラ：すでに Map に登録されているため、そのカメラの追加はできません。</p>

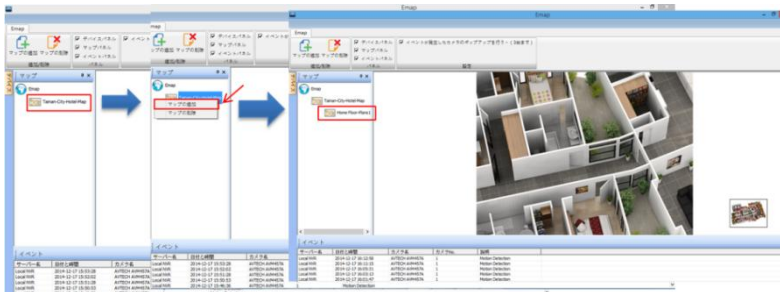
2. Map の階層の追加

(1) **Map の追加**: マップを追加するには“マップパネル”上のマップをクリックし“マップの追加”をクリックしてください。

⚠ 注意: PNG, BMP 及び JPEG の画像のみ使用できます。



(2) **Map の右クリック**: マップを右クリックすることでサブレイヤー（サブ階層）の作成が可能です。

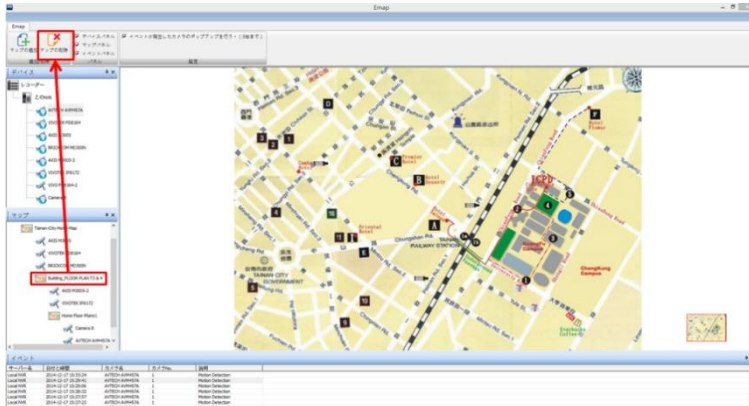


E-Map の拡大／縮小

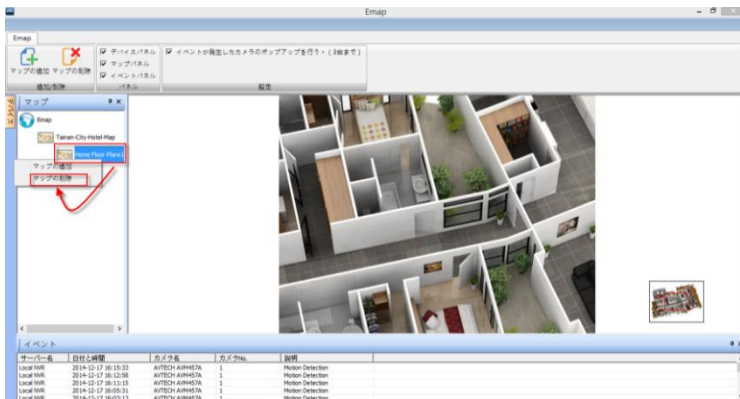
マウスのスクロールを使用し、Map の拡大／縮小ができます。

Map の削除



- (1) Map の削除ボタンによる削除: マップパネルよりマップを選択し、“マップの削除”をクリックしてください。

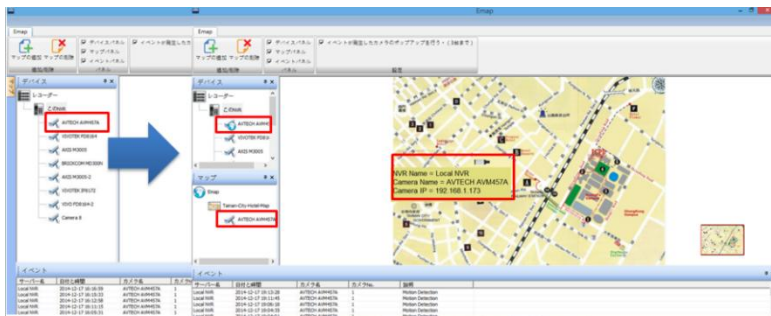


- (2) マップパネル上でのマップの削除: 直接マップを選択し、右クリック → “マップの削除”よりマップの削除を行ってください。



カメラの配置と削除

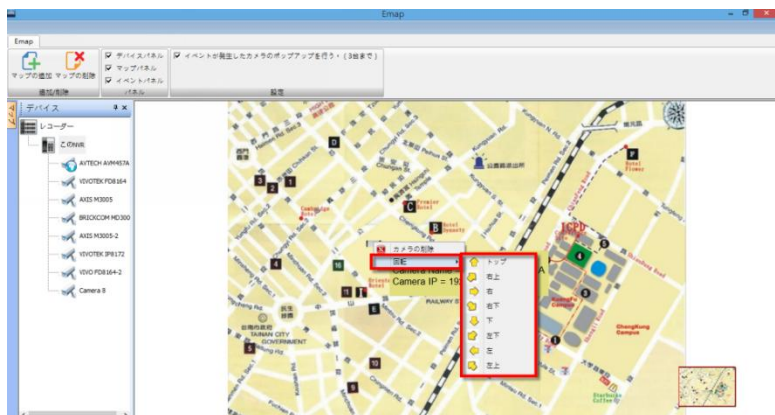
- (1) **カメラの配置** : 配置したいマップの場所にカメラをドラッグし、カメラの配置を行ってください。カメラの配置が正常に行われると、デバイスパネル上のカメラのアイコンが  (配置可能なカメラ) から  (配置済みのカメラ) へと表示が変わります。



●カメラ情報

マウスの矢印をマップ上にあるカメラアイコンへ移動すると、黄色のコラムに IP アドレス等のカメラの情報が表示されます。

- (2) **カメラアイコンの向きの変更** : カメラアイコンを右クリックすることで、カメラの向きを変更できます。



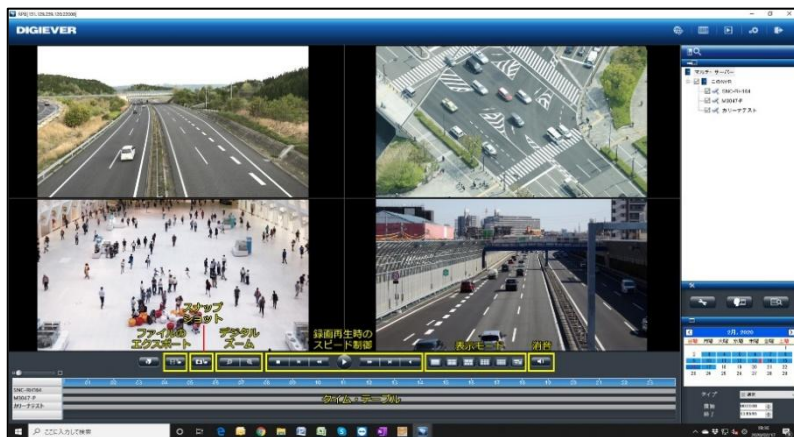
(3) **カメラの削除** : 右クリックをして「カメラの削除」を選択することでカメラの削除が可能です。



3.2 録画再生（DIGISTOR 連携時の機能）

録画再生画面では、DIGISTOR に記録した録画映像を再生できます（※16台までのカメラの記録映像を同時に再生できます）。

※DIGISTOR と連携するには、カメラ設定で DIGISTOR の IP アドレスを入力し、DIGISTOR に登録されているカメラを登録してください。



3.2.1 録画再生

録画再生は次の手順で行います。

1. 再生したいカメラをリストから選択します。
2. 再生したい日付と時刻を選択します。
3. 再生したい録画映像のタイプを選択します。
4. 「再生」ボタンをクリックします。

※再生方法の詳細は、DIGISTOR の取扱説明書をご参照ください。

4.0 ローカル・ディスプレイの操作

ストリーミングサーバーは、直接モニターに接続して、各種設定を実行できます。

ローカル・ディスプレイ使用時は、以下の内容を確認してください。

1. サーバーとネットワークカメラをネットワークに接続してください。
2. モニターとサーバーを HDMI ケーブルで接続してください。
3. サーバーの USB ポートに USB マウスを接続してください、
4. サーバーの電源を入れてください。
5. サーバーにログインしてください。

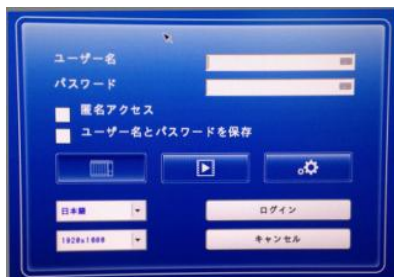
デフォルトのユーザー名「admin」を入力してください。

パスワード "admin" (デフォルト) と言語を選択します。

4.1 ストリーミングサーバーへのログイン

ストリーミングサーバーにログインを行います。ユーザー名とパスワードを入力してください。

※デフォルトの管理者ユーザー名/パスワードは、admin/admin です。



解像度：解像度 1920 x 1080 または 1024 x 768 を選択できます。

4.1.1 バーチャル・キーボード

ユーザー名、パスワード入力時は、USB キーボードをストリーミングサーバーの USB に接続するか、バーチャル・キーボードを使用してください。下記の赤枠をクリックすることでバーチャル・キーボードを表示します。



バーチャル・キーボードには小文字、大文字、記号の 3 モードがあります。

4.2 クイック設定

ストリーミングサーバーのローカルディスプレイにログインした後、システムはクイック設定を行うように指示します

クイック設定は、5つの主要なステップで構成されます。ウィザードの概要の指示に従って、セットアップユーティリティを完了してください。

※詳細については、「**2.3 クイック設定**」を参照してください。



4.3 設定

クイック設定が完了すると、設定ユーティリティへ移行します。
詳細については、「5.0 設定」を参照してください。

The screenshot displays the 'Streaming Server' configuration utility. On the left is a navigation menu with options like 'カメラ設定' (Camera Settings) and 'カメラリスト' (Camera List). The main area is titled 'カメラ設定' (Camera Settings) and shows a form for configuring a specific camera. Below the form is a 'カメラリスト' (Camera List) table.

No.	カメラ名	IPアドレス	ポート	ユーザー	パスワード	映像出力形式 (H.264/H.265)
1	Camera 112	192.168.11.108	80	Generic_DSP	NA	<input type="checkbox"/>
2	Camera 116	192.168.11.102	80	Generic	WWW123456	<input type="checkbox"/>
3	Camera 113	192.168.11.102	80	Generic_RTSP	NA	<input type="checkbox"/>
4	Camera 114	192.168.11.102	80	Generic_RTSP	NA	<input type="checkbox"/>
5	Camera 115	192.168.11.102	80	Generic_RTSP	NA	<input type="checkbox"/>
6	Camera 118	192.168.11.102	80	Generic_RTSP	NA	<input type="checkbox"/>
7	Camera 117	192.168.11.102	80	Generic_RTSP	NA	<input type="checkbox"/>
8	Camera 119	192.168.11.102	80	Generic_RTSP	NA	<input type="checkbox"/>
9	Camera 118	192.168.11.102	80	Generic_RTSP	NA	<input type="checkbox"/>
10	Camera 119	192.168.11.102	80	Generic_RTSP	NA	<input type="checkbox"/>
11	Camera 111	192.168.11.102	80	Generic_RTSP	NA	<input type="checkbox"/>
12	Camera 112	192.168.11.102	80	Generic_RTSP	NA	<input type="checkbox"/>
13	Camera 113	192.168.11.102	80	Generic_RTSP	NA	<input type="checkbox"/>
14	Camera 114	192.168.11.102	80	Generic_RTSP	NA	<input type="checkbox"/>
15	Camera 115	192.168.11.102	80	Generic_RTSP	NA	<input type="checkbox"/>
16	Camera 116	192.168.11.102	80	Generic_RTSP	NA	<input type="checkbox"/>

※ローカル・ディスプレイでは、設定ユーティリティのみ使用できます。
映像モニタリングはできません。

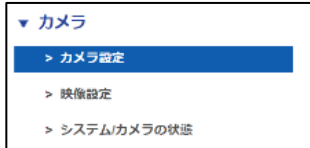
5.0 設定

注意：設定ページを表示してから待機時間が 10 分を経過すると、セキュリティのために自動的にログアウトします。

5.1 カメラ

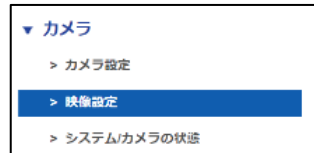
5.1.1 カメラ設定

「2.3.5 カメラ設定」を参照してください。



5.1.2 映像設定

メニューの中の「映像設定」を選択してください。



映像設定

A screenshot of the '映像設定' (Video Settings) page. The page has a blue header with '映像設定' and a sub-header '映像設定'. It contains two sections for 'ストリーム1' and 'ストリーム2'. Each section has fields for 'カメラNo.' (dropdown), '映像形式' (radio buttons for MPEG4, H264, MJPEG, H265), '解像度' (dropdown), 'フレームレート' (dropdown), '画質' (radio buttons for VBR and CBR with a value of 2000 Kbps), and 'オーディオ保存' (checkbox). At the bottom, there are '適用' and 'リセット' buttons.

カメラがマルチ・ストリームに対応している場合、ストリーミングサーバーは 2 本のストリームを取得できます。

ストリーム 1 は 1～12 分割表示をするため、ストリーム 2 は 16 分割以上のライブ映像を表示するために使い、通常は低画質設定を行います。それぞれ最適な解像度、フレームレート、画質を設定してください。

映像設定を行う時は、先に下段にあるカメラリストから、設定したいカメラを選択してください。上段に設定情報が読み込まれます。

- **映像形式**

ライブ映像表示で使用する映像形式を選択してください。

注意：選択可能な形式は機種によって異なります。

- **フレームレート**

ライブ映像表示のフレームレートを選択してください。実際に表示できるフレームレートはネットワークの環境に依存します。

- **解像度**

ライブ映像表示で使用する解像度を選択してください。

- **画質**

VBR (流動的なビットレート) か CBR (固定的なビットレート) を選択し、画質を選んでください。

- **音声**

音声機能を使用する際はチェックを入れてください。

「カメラの設定」ページから、カメラの設定ページへ移動することができます。

5.1.3 システム/カメラの状態

「システム/カメラの状態」をクリックすると、ストリーミングサーバーに登録しているカメラのステータスを確認できます。

System/Camera Status

No.	カメラ名	IPアドレス	ポート	接続状態	ビットレート(Rtsp) (Kbps)	映像形式 (ストリーミング)	映像形式 (RTSP形式)	映像サイズ (ストリーミング)	Count (ストリーミング)
1	QT55	192.168.11.50	192.168.11.50	Connected	3072.0 / 0.0 Kbps	H264 / H264	1920x1080 / 3024x360	6	
2	DEJIN-監視用143304	192.168.11.16	-	Connected	1528.8 / 0.0 Kbps	H264	640x480	7	
3	カメラ1	192.168.11.132	192.168.11.50	Disconnected	0 Kbps	H264 / H264	1280x720 / 640x360	0	
4	カメラ2	192.168.11.119	192.168.11.50	Standby	0.0 / 0.0 Kbps	H264 / H264	1280x720 / 640x360	0	
5	V0462	192.168.11.16	192.168.11.50	Connected	6088.0 / 0.0 Kbps	H264 / H264	1280x720 / 320x180	4	
6	FD9162-H11-G2	192.168.11.21	192.168.11.54	Connected	5523.0 / 73.8 Kbps	H264 / H264	1920x1080 / 640x360	6	
7	IS-5052-ENT-G2	192.168.11.100	192.168.11.54	Connected	4848.0 / 48.1 Kbps	H264 / H264	1920x1080 / 640x360	6	
8	IS-5034	192.168.11.60	192.168.11.54	Connected	6072.0 / 44.0 Kbps	H264 / H264	1280x720 / 320x180	3	
9	Panasonic1st	192.168.11.102	192.168.11.50	Standby	0.0 / 0.0 Kbps	H264	1920x1080	0	
10	Q3505 MK2	192.168.11.12	192.168.11.54	Connected	3671.0 / 0.0 Kbps	H264 / H264	1920x1080 / 320x180	2	

● 接続状態

- Standby** : カメラとストリーミングサーバーが接続されている状態
- Connected** : ストリーミングサーバーが映像配信を行っている状態
- Disconnected** : カメラとストリーミングサーバーが接続されていない状態

※念のため、ライブ映像の確認作業を行ってください。

- ・ Count(ストリーム 1/2)値は、ストリーミングサーバーが映像配信している数です。

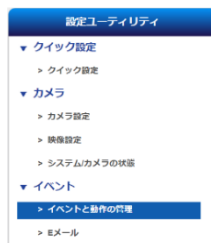
※DIGISTOR を使用して再配信されている場合は、「NVR 経由」でカメラの IP アドレスが記載されます。

5.2 イベント

5.2.1 イベントと動作の管理

「イベントと動作の機能」を使用すると、本体のイベント内容に対して指定した動作を行うことができます。

※カメラに関してのイベントは使用できません。



1) イベントと動作

画面左側よりイベントを選択し、右上の「追加」をクリックして設定を行ってください。トリガーイベントと動作の内容は、下記の通りです。



=システムイベント=

1. Net Disconnected

ストリーミングサーバーがネットワーク接続を失うと、設定した動作を行います。

2. UPS 警告 (※対応 UPS のみ)

UPS の容量が設定値を下回ると、設定した動作を行います。

3. 異常シャットダウン

異常シャットダウンのログが確認されると、設定した動作を行います。

=Hardware Event=

1.CPU Temperature Warning

CPU の温度が規定値を超えると、この動作を行います。

2.CPU Fan Warning

CPU ファンに異常があると、この動作を行います。

3.System Fan Warning

システムのファンに異常があると、この動作を行います。

4.低バッテリー警告

=動作=

●Eメールを送る

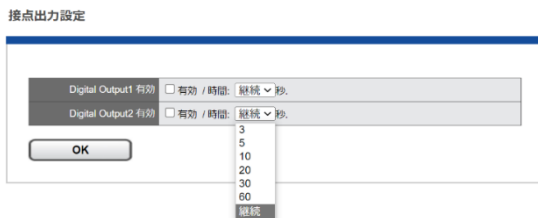
「Eメールを送る」を選択すると、Eメールの受信者を設定する画面がポップアップします。まだ受信者の設定を行っていない時は、「イベント > Eメール」で設定します。

最後に「適用」をクリックして設定を登録します。

Eメール送信は 20 秒間隔で行われます。例えば 1 分間イベントが続いたとしたら、メールは 3 通送信されることとなります。

●本体 IO 出力（※対応機種のみ）

デジタル出力を選択すると、「デジタル出力」設定ウィンドウが表示されます。デジタル出力 1 とデジタル出力 2 は最長 60 秒間有効になります。

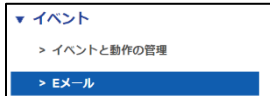


●SMS

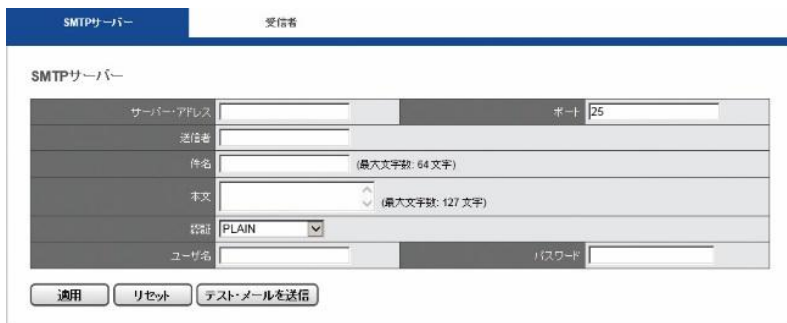
本機能は日本国内の SMS には対応していません。

5.2.2 Eメール

「イベント」の「Eメール」を選択してEメールに関する設定を行います。



SMTP サーバー



The image shows a web interface for configuring an SMTP server. The page has a blue header with 'SMTPサーバー' and '受信者'. Below the header, there is a form titled 'SMTPサーバー' with the following fields:

サーバーアドレス	<input type="text"/>	ポート	<input type="text" value="25"/>
送信者	<input type="text"/>		
件名	<input type="text"/> (最大文字数: 64 文字)		
本文	<input type="text"/> (最大文字数: 127 文字)		
認証	PLAIN		
ユーザー名	<input type="text"/>	パスワード	<input type="password"/>

At the bottom of the form, there are three buttons: '適用' (Apply), 'リセット' (Reset), and 'テストメールを送信' (Send Test Email).

- **サーバー・アドレス**：SMTP サーバーのアドレスを入力します。
- **送信者**：送信者の E メール・アドレスを入力します。
- **件名と本文**：メールの件名と通知文面を入力します。
- **認証**：お使いになる SMTP サーバーに応じた認証形式を選択してください。
- **ユーザー名とパスワード**：SMTP サーバーで使用する情報を入力します。

「適用」をクリックして完了するか、「テスト・メールを送信」をクリックして設定が有効かどうかを確認してください。

受信者

設定ユーティリティ

- ▼ クイック設定
 - > クイック設定
- ▼ カメラ
 - > カメラ設定
 - > 映像設定
 - > システム/カメラの状態
- ▼ イベント
 - > イベントと動作の管理
- > Eメール
- ▼ ネットワーク
 - > ネットワーク設定

Eメール

SMTTPサーバー

受信者

受信者

名前	<input type="text"/>
Eメール	<input type="text"/>

受信者を追加

受信者リスト

名前	Eメール	削除

適用 リセット Send Test Mail

「受信者」タブをクリックして、Eメールを受信するアドレスを追加します。「名前」と対応する「Eメール」を入力して「受信者を追加」をクリックしてください。追加すると「受信者リスト」に名前とアドレスが表示されます。「適用」をクリックして設定を保存します。
※使用しているメールサーバーによってはセキュリティの関連でこの機能が使用できない場合もあります。

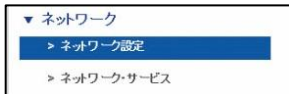
受信者リストには、入力した情報が表示されます。「適用」をクリックして設定を終了してください。

「Send Test Mail」をクリックすると、テストメールを送信できます。「適用」ボタンをクリックする前に、「リセット」ボタンをクリックして、現在の設定をクリアすることができます。「削除」ボタンをクリックすると、リスト上の情報を削除できます。

5.3 ネットワーク設定

5.3.1 ネットワークのセットアップ

「ネットワーク」のメニューから「ネットワーク設定」を選択してください。



1.情報

コンピューター名、IP アドレス、サブネット・マスク、デフォルト・ゲートウェイ、プライマリ及びセカンダリ DNS 情報を表示します。

情報	設定	DHCP設定	ポート設定
コンピューター名: Osaka SS-7000-RM			
LAN IPv4 / IPv6			
IPアドレス	192.168.11.25		
サブネット・マスク	255.255.255.0		
デフォルト・ゲートウェイ	192.168.11.1		
プライマリ・DNSサーバー	192.168.11.1		
セカンダリ・DNSサーバー			



2.設定

コンピューター名の変更、DHCP または固定 IP の設定を行えます。

ネットワーク設定

情報	設定	DHCP設定	ポート設定
ネットワーク設定			
ネットワーク・インターフェイス	<input checked="" type="radio"/> 共有GIP <input type="radio"/> 個別GIP <input type="radio"/> ロード(ランス)		
コンピューター名	DS-408d5c#0e54		
インターネット・プロトコル	<input type="radio"/> DHCP <input checked="" type="radio"/> 固定IP		
IPv6	<input type="checkbox"/> IPv4 <input type="checkbox"/> IPv6		
LAN IPv4 / IPv6			
IPアドレス	192.168.41.252	/	
サブネット・マスク	255.255.255.0	/ 64 (prefix)	
デフォルト・ゲートウェイ	192.168.41.1	/	
プライマリ・DNSサーバー	192.168.41.1	/	
セカンダリ・DNSサーバー	8.8.8.8	/	



適用 リセット

共有 IP

- **DHCP** : ネットワーク内の DHCP サーバーから自動的に IP アドレスが割り振られる設定です。
- **固定 IP** : DHCP サーバーが存在しない時、DIGISTOR の初期 IP アドレスは「192.168.1.245」になります。お使いになるネットワークの環境に合わせて IP アドレスを変更してください。
同一ネットワーク内に複数のストリーミングサーバーが存在する時は、それぞれ異なる IP アドレスを持つように設定してください。



個別の IP

ストリーミングサーバーは 2 つの異なった IP アドレスを設定でき、お使いのネットワークに合わせて IP アドレスを使い分けることが可能です。異なるネットワークセグメントを接続して、ネットワーク効率を最大化します。



ネットワーク設定

情報 **設定** DHCP設定 ポート設定

ネットワーク設定

ネットワーク・インターフェイス 既定 既定DHCP ローカルIPアドレス

コンピュータ名 Onaka GS-100E-ADM

インターネットプロトコル DHCP 手動設定

IPv6 IPv4 IPv6

LAN 1 IPv4 / IPv6

IPアドレス	192.168.11.25	/	
サブネットマスク	255.255.255.0	/	(64 (subnet))
ブロードキャストアドレス	192.168.11.1	/	
プライマリ-DNSサーバー	192.168.11.1	/	
セカンダリ-DNSサーバー		/	

LAN 2 IPv4 / IPv6

IPアドレス	192.168.11.25	/	
サブネットマスク	255.255.255.0	/	(64 (subnet))

LAN 1 LAN 2

3. DHCP 設定

ネットワーク内の DHCP サーバーから自動的に IP アドレスが割り振られる設定です。

DHCP設定

情報 設定 **DHCP設定** ポート設定

DHCP設定

DHCPサーバー 既定 無効

IPアドレス	192.168.11.25
開始IPアドレス	192.168.11 (1-254)
終了IPアドレス	192.168.11 (1-254)

4. ポート設定

システムにアクセスするための送信ポートを設定してください。

HTTP 接続のデフォルトポートは 80 ですが、ストリーミング転送サーバーのデフォルトポートは 554 です。

ネットワーク内の DHCP サーバーから自動的に IP アドレスが割り振られる設定です。

ネットワーク設定

情報 設定 DHCP設定 **ポート設定**

HTTP

有効

管理ポート番号 80

HTTPS

有効

管理ポート番号 443

Streaming Service

管理ポート番号 554

注意: ポート 1 2 3 4 ~ 1 3 6 2、その他一部のポート番号はシステムが使用しています。

適用 リセット

5.3.2 ネットワーク・サービス

「ネットワーク」メニューから「ネットワーク・サービス」を選択してください。



1. ネットワークサービス

ネットワーク・サービス

ネットワーク・サービス 禁止/許可リスト

ネットワーク・サービス

UPnP	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	UPnP名	DS-22222139aeb
Telnet	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	Telnetポート	23
IP Forward	<input checked="" type="checkbox"/> 有効		

適用 リセット

UPnP※UPnP 名

Telnet ※ポート番号の変更等、有効/無効の設定変更が可能です。

2. 禁止/許可リスト

ネットワーク・サービス

UPnP 禁止/許可リスト

禁止/許可リスト

オプション 許可リスト 禁止リスト

追加

No.	IPアドレス	アクセス	編集

適用 リセット

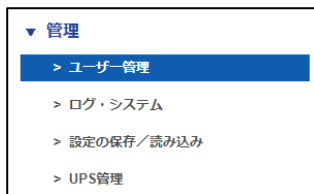
禁止リストまたは許可リストを有効にします。いずれの場合も、本当に有効にするかどうかを確認するウィンドウが表示されます。その後、禁止または許可する IP アドレスを入力してください。

禁止リストを有効にした場合、登録された IP アドレスから本製品へのアクセスが禁止されます。

許可リストを有効にした場合、登録された IP アドレスからのみ本製品へのアクセスが許可されます。

5.4 管理

「管理」設定ページでは、ユーザーの追加や権限の編集、ストリーミングサーバーに保存されているログの確認、バックアップや接続している外部機器の管理設定を行うことができます。



5.4.1 ユーザー管理

「管理」メニューから「ユーザー管理」を選択してください。ストリーミングサーバーには複数のユーザーが同時にアクセスできます。工場出荷時は管理者である「admin」のみユーザーとして登録されています。

管理者はユーザーを新規作成できます。ユーザーには「Power User」と「User」の2グループがあり、「Power User」は一部の設定変更が可能です。

「User」も設定ページへ移動できますが、自分のパスワードしか変更できません。

1. ユーザーの作成

● Power User

ユーザー名（半角英数字 15 文字以内）とパスワード（同）を入力し、「グループ」メニューから「Power User」を選択してください。ライブ映像と録画再生に関する権限は、自動的に全てのカメラに対して適用されます。「適用」をクリックするとユーザーが作成され、「リスト」に表示されます。

● User

ユーザー名（半角英数字 15 文字以内）とパスワード（同）を入力し、「グループ」メニューから「User」を選択してください。ライブ映像と録画再生に関する権限を設定します。チェックの入ったカメラのみ、ライブ映像及び録画再生が可能になります。

「適用」をクリックするとユーザーが作成され、「リスト」に表示されます。

ユーザー管理

ユーザーの作成 ユーザーの変更 パスワードの変更 詳細設定

ユーザー・リスト

No.	名前	グループ	ライブ監視 (ストリーム1)	ライブ監視 (ストリーム2)	PTZ
1	poweruser	power user	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20,21,22,23,24,25,26,27,28,29,30,31,32,33,34,35,36,37,38,39,40,41,42,43,44,45,46,47,48,49,50,51,52,53,54,55,56,57,58,59,60,61,62,63,64,65,66,67,68,69,70,71,72,73,74,75,76,77,78,79,80,81,82,83,84,85,86,87,88,89,90,91,92,93,94,95,96,97,98,99,100,101,102,103,104,105,106,107,108,109,110,111,112,113,114,115,116,117,118,119,120,121,122,123,124,125,126,127,128	2,13,28,29,30,31,32,33,34,35,36,37,38,39,40,41,42,43,44,45,46,47,48,49,50,51,52,53,54,55,56,57,58,59,60,61,62,63,64,65,66,67,68,69,70,71,72,73,74,75,76,77,78,79,80,81,82,83,84,85,86,87,88,89,90,91,92,93,94,95,96,97,98,99,100,101,102,103,104,105,106,107,108,109,110,111,112,113,114,115,116,117,118,119,120,121,122,123,124,125,126,127,128	0
2	user	user	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20,21,22,23,24,25,26,27,28,29,30,31,32,33,34,35,36,37,38,39,40,41,42,43,44,45,46,47,48,49,50,51,52,53,54,55,56,57,58,59,60,61,62,63,64,65,66,67,68,69,70,71,72,73,74,75,76,77,78,79,80,81,82,83,84,85,86,87,88,89,90,91,92,93,94,95,96,97,98,99,100,101,102,103,104,105,106,107,108,109,110,111,112,113,114,115,116,117,118,119,120,121,122,123,124,125,126,127,128	2,13,28,29,30,31,32,33,34,35,36,37,38,39,40,41,42,43,44,45,46,47,48,49,50,51,52,53,54,55,56,57,58,59,60,61,62,63,64,65,66,67,68,69,70,71,72,73,74,75,76,77,78,79,80,81,82,83,84,85,86,87,88,89,90,91,92,93,94,95,96,97,98,99,100,101,102,103,104,105,106,107,108,109,110,111,112,113,114,115,116,117,118,119,120,121,122,123,124,125,126,127,128	0

ユーザーの作成

ユーザー名

パスワード

グループ

(ストリーム1/ストリーム2)

全て

<input type="checkbox"/> Camera 102	<input type="checkbox"/> Camera 158	<input type="checkbox"/> Camera 193	<input type="checkbox"/> Camera 194
<input type="checkbox"/> Camera 105	<input type="checkbox"/> Camera 106	<input type="checkbox"/> Camera 107	<input type="checkbox"/> Camera 198
<input type="checkbox"/> Camera 109	<input type="checkbox"/> Camera 1010	<input type="checkbox"/> Camera 1911	<input type="checkbox"/> Camera 1912
<input type="checkbox"/> Camera 1013	<input type="checkbox"/> Camera 1014	<input type="checkbox"/> Camera 15	<input type="checkbox"/> Camera 15
<input type="checkbox"/> Camera 17	<input type="checkbox"/> Camera 18	<input type="checkbox"/> Camera 19	<input type="checkbox"/> Camera 20
<input type="checkbox"/> Camera 21	<input type="checkbox"/> Camera 22	<input type="checkbox"/> Camera 23	<input type="checkbox"/> Camera 24
<input type="checkbox"/> Camera 25	<input type="checkbox"/> Camera 26	<input type="checkbox"/> Camera 27	<input type="checkbox"/> Channel 2
<input type="checkbox"/> Channel 29	<input type="checkbox"/> Channel 30	<input type="checkbox"/> Channel 31	<input type="checkbox"/> Channel 32

2.ユーザーの変更

「ユーザーの変更」タブをクリックしてください。

User の権限変更を行う時は適宜変更して「適用」をクリックします。登録しているユーザーを削除する時はリストで選択し、「削除」をクリックします。

ユーザー管理

ユーザーの作成 ユーザーの変更 パスワードの変更 詳細設定

ユーザー・リスト

No.	名前	グループ	ライブ監視 (ストリーム1)	ライブ監視 (ストリーム2)	PTZ	削除
1	poweruser	power user	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20,21,22,23,24,25,26,27,28,29,30,31,32,33,34,35,36,37,38,39,40,41,42,43,44,45,46,47,48,49,50,51,52,53,54,55,56,57,58,59,60,61,62,63,64,65,66,67,68,69,70,71,72,73,74,75,76,77,78,79,80,81,82,83,84,85,86,87,88,89,90,91,92,93,94,95,96,97,98,99,100,101,102,103,104,105,106,107,108,109,110,111,112,113,114,115,116,117,118,119,120,121,122,123,124,125,126,127,128	2,13,28,29,30,31,32,33,34,35,36,37,38,39,40,41,42,43,44,45,46,47,48,49,50,51,52,53,54,55,56,57,58,59,60,61,62,63,64,65,66,67,68,69,70,71,72,73,74,75,76,77,78,79,80,81,82,83,84,85,86,87,88,89,90,91,92,93,94,95,96,97,98,99,100,101,102,103,104,105,106,107,108,109,110,111,112,113,114,115,116,117,118,119,120,121,122,123,124,125,126,127,128	0	Delete
2	user	user	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20,21,22,23,24,25,26,27,28,29,30,31,32,33,34,35,36,37,38,39,40,41,42,43,44,45,46,47,48,49,50,51,52,53,54,55,56,57,58,59,60,61,62,63,64,65,66,67,68,69,70,71,72,73,74,75,76,77,78,79,80,81,82,83,84,85,86,87,88,89,90,91,92,93,94,95,96,97,98,99,100,101,102,103,104,105,106,107,108,109,110,111,112,113,114,115,116,117,118,119,120,121,122,123,124,125,126,127,128	2,13,28,29,30,31,32,33,34,35,36,37,38,39,40,41,42,43,44,45,46,47,48,49,50,51,52,53,54,55,56,57,58,59,60,61,62,63,64,65,66,67,68,69,70,71,72,73,74,75,76,77,78,79,80,81,82,83,84,85,86,87,88,89,90,91,92,93,94,95,96,97,98,99,100,101,102,103,104,105,106,107,108,109,110,111,112,113,114,115,116,117,118,119,120,121,122,123,124,125,126,127,128	0	Delete

ユーザーの変更

ユーザー名

グループ

(ストリーム1/ストリーム2)

全て

<input checked="" type="checkbox"/> Camera 102	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 158	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 193	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 194
<input checked="" type="checkbox"/> Camera 105	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 106	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 107	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 198
<input checked="" type="checkbox"/> Camera 109	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 1010	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 1911	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 1912
<input checked="" type="checkbox"/> Camera 1013	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 1914	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 15	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 16
<input checked="" type="checkbox"/> Camera 17	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 18	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 19	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 20
<input checked="" type="checkbox"/> Camera 21	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 22	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 23	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 24
<input checked="" type="checkbox"/> Camera 25	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 26	<input checked="" type="checkbox"/> Camera 27	<input checked="" type="checkbox"/> Channel 26

3. パスワードの変更

「パスワードの変更」タブをクリックしてください。

「ユーザー名」で変更したいユーザー名を選択し、新しいパスワードを入力します。

※admin（管理者）ユーザーの作成は行えません。

ユーザー管理

ユーザーの作成 ユーザーの変更 **パスワードの変更** 詳細設定

パスワード設定

ユーザー名	admin	
新しいパスワード	<input type="text"/>	(最大数: 15文字)
パスワードの再入力	<input type="text"/>	

4. 詳細設定

ユーザー管理

ユーザーの作成 ユーザーの変更 パスワードの変更 **詳細設定**

詳細設定

最大ログイン数	128	(最大数: 128)
ログアウトの時間	600	秒 (最大数: 3600)

最大ログイン数：

リモート・サイトのシステムにログインするための最大ログイン者数を設定できます。初期値は 128 です。

※他のリモートブラウザおよび CMS システムからのアクセスもカウントされます。

ログアウトの時間：

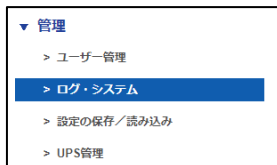
ユーザーはアイドル時間を自由に設定してシステムを自動的にログアウトできます。初期値は 600 秒です。

5.4.2 ログ・システム

「管理」メニューから「ログ・システム」を選択してください。

ストリーミングサーバーが保存するログには次の4種類があります：

ハードウェア・ログ、システム・ログ、現在のユーザー、ユーザー履歴



※各ログの最大レコードは 10,000 レコードです。4 種類のログの合計は 40,000 レコードです。各ログが記録された場合 10,000 レコードまで、最も古いログが最新のログで上書きされます。

●ハードウェア・ログ

CPU、ブザー、ファン、システム、センサー、USB に関する情報が記録されます。

ログ・システム

ハードウェア・ログ システムログ 現在のユーザー

ユーザー履歴

ハードウェア・ログ・リスト

日付: [] レベル: [] ページ: [] << >> 表示件数: 20 [保存]

日時と相関	レベル	メッセージ
2022/01/19 08:51:13	notice	[HW] enable buzzer notice
2022/01/19 08:51:13	notice	[HW] enable fan control
2022/01/19 08:51:13	info	[HW] System is starting to work
2022/01/19 15:54:06	notice	[HW] enable buzzer notice
2022/01/19 15:54:06	notice	[HW] enable fan control
2022/01/19 15:54:06	info	[HW] System is starting to work
2022/01/19 13:53:24	notice	[HW] enable buzzer notice

● システムログ

システムログのログ情報には、タイムゾーン、夏時間、システム、ファームウェアのアップグレード、IP 設定に関する情報が記録されます。

ログ・システム

ハードウェア・ログ システムログ 現在のユーザー

ユーザー一覧

システムログ

日付 All レベル All ページ 1 << < > >> 表示件数 20 保存

日付と時刻	レベル	アカウント	IPアドレス	メッセージ
2022/04/07 18:11:37	notice	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] network eth0 is connected
2022/04/07 18:11:35	info	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] System is ready for starting up.
2022/04/07 10:10:44	notice	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] System is rebooting.
2022/04/05 11:07:48	info	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] The IP is being changed +192.168.11.25+
2022/04/05 09:54:23	info	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] The timezone is configured.
2022/04/05 09:44:22	info	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] The timezone is configured.
2022/04/05 09:53:01	info	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] The IP is being changed +192.168.11.149+
2022/04/05 09:48:58	notice	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] network eth0 is connected.
2022/04/05 09:48:58	info	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] The IP is being changed +192.168.11.149+
2022/04/05 09:48:56	info	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] System is ready for starting up.
2022/04/04 11:14:07	notice	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] network eth0 is connected.

● 現在のユーザー

現在、ストリーミングサーバーにログインしているユーザーの情報を表示します。

ログ・システム

ハードウェア・ログ システムログ 現在のユーザー

ユーザー一覧

現在のユーザー

日付と時刻	アカウント	IPアドレス	メッセージ
2022/04/20 17:21:34	admin	192.168.51.8	[cur]USER

● ユーザー履歴

ストリーミングサーバーにログインしたユーザー情報が記録されます。

ログ・システム

ハードウェア・ログ システムログ 現在のユーザー

ユーザー履歴

ユーザー履歴

日付 All レベル All ページ 1 << < > >> 表示件数 20 保存

日付と時刻	レベル	アカウント	IPアドレス	方式	メッセージ
2022/04/20 17:21:34	info	admin	192.168.51.8	HTTP	[USER] Login
2022/04/20 16:52:58	info	admin	192.168.51.8	HTTP	[USER] Account (best user) is created.
2022/04/20 16:52:40	info	admin	192.168.51.8	HTTP	[USER] Account (best power) is created.
2022/04/20 16:20:34	info	admin	192.168.51.8	HTTP	[USER] Login
2022/04/20 16:09:29	info	admin	192.168.51.8	HTTP	[USER] Login
2022/04/20 15:44:38	info	admin	192.168.51.8	HTTP	[USER] Login
2022/04/20 10:02:59	info	admin	192.168.11.117	HTTP	[USER] Login
2022/04/20 09:36:23	info	admin	192.168.11.117	HTTP	[USER] Login
2022/04/20 09:20:58	info	admin	192.168.11.117	HTTP	[USER] Login
2022/04/19 18:28:11	info	admin	192.168.11.117	HTTP	[USER] Login
2022/04/19 15:36:18	info	admin	192.168.11.117	HTTP	[USER] Login

● ログ・ファイルのエクスポート

ログ・ファイルをエクスポートして保存することができます。ログごとにファイルが作成されます。

ログ・システム

ハードウェア ログ システムログ 現在のユーザー
ユーザー認証

システムログ
日付: 日 レベル: ページ: 1 << < > >> 表示件数: 20 保存

日時と時間	レベル	アカウント	IPアドレス	メッセージ
2022/04/21 10:03:40	notice	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] network: eth0 is connected.
2022/04/21 10:03:38	info	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] System is ready for starting up.
2022/04/21 10:02:48	notice	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] System is rebooting.
2022/04/07 10:11:37	notice	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] network: eth0 is connected.
2022/04/07 10:11:35	info	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] System is ready for starting up.
2022/04/07 10:10:44	notice	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] System is rebooting.
2022/04/05 11:07:48	info	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] The IP has been changed <192.168.11.25>.
2022/04/05 09:54:23	info	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] The timezone is configured.
2022/04/05 09:54:22	info	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] The timezone is configured.
2022/04/05 09:53:01	info	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] The IP has been changed <192.168.11.148>.
2022/04/05 09:48:58	notice	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] network: eth0 is connected.
2022/04/05 09:48:58	info	SYSTEM	LocalHost	[SYSTEM] The IP has been changed <192.168.11.148>.

5.4.3 設定の保存と読み込み

「管理」メニューから「設定の保存／読み込み」を選択してください。

- ▼ 管理
 - > ユーザー管理
 - > ログ・システム
 - > 設定の保存／読み込み
 - > UPS管理

● 設定の保存

設定の保存／読み込み

設定を保存 設定を読み込み

設定を保存

ボリューム: PC
ファイル名: |.cfg

適用 リセット

保存先を、ボリュームとフォルダのメニューから選択し、ファイル名（拡張子は cfg）を決定して「適用」ボタンを押してください。

● 設定の読み込み

設定の読み込みを行うことで、設定ファイルの適用ができます。

※「初期設定に戻す」を選択すると、カメラ設定、イベントと動作、Eメール設定、サーバー設定が初期値に戻ります。

「設定の読み込み」を選択し、保存した「cfg ファイル」を選択して「適用」をクリックしてください。



5.4.4 UPS 管理

UPS を用いてストリーミングサーバーの電源を管理できます。「管理」メニューから「UPS 管理」を選択してください。



● UPS 機器情報

メーカー名、型番、AC 電源の状態、バッテリーの容量、予想保護時間が表示されます。予想保護時間はモニタリングのみ行っている状態が基準です。

● UPS 管理の設定：スマート・シャットダウンと復旧

タイプ :

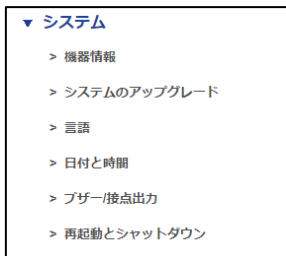
USB で接続

⚠ 注意 : USB で接続を行った際、ストリーミングサーバーが対応している UPS は弊社製「UPS1010SS-R」および、オムロン ソーシャルソリューションズ(株)製「BU-150RC(SC22)」となります。

※ 「UPS1010SS-R」は USB 接続で、「BU-150RC(SC22)」はネットワーク経由で接続を行います。正常に接続が行われると、UPS の情報欄に機器の情報が表示されます。

設定 : UPS のバッテリー容量が X% に達すると自動的にシャットダウンを行います。

5.5 システム



5.5.1 機器情報

「システム」メニューから「機器情報」を選択します。

●システム情報：

オペレーティング・システム、OS バージョン、ストリーミングサーバーバージョン、CPU、ネットワーク・アダプター、MAC アドレスを表示します。

●位置確認：

ボタンをクリックすると3秒間、ストリーミングサーバー本体からブザーが鳴ります。複数のストリーミングサーバーを運用している時など、位置を特定するのに便利です。

機器情報

システム情報	エンクロージャー情報
情報	
型番	SS-7000-RM
Streaming Server Firmware Version	1.2.0.3.7
MACアドレス	40:84:5c:f0a:78, 40:84:5c:f0a:79
OS	Embedded Linux
OSバージョン	Linux version 3.13.6
CPU	Intel(R) Family
ネットワーク・アダプター	Gigabit Ethernet Card 10/100/1000 Mbps
位置確認	位置確認

●エンクロージャー情報：

CPU の温度、ファンの状態などが表示されます。

機器情報

システム情報		エンクロージャー情報	
温度情報			
CPUの温度	59 °C		
VRMの温度	48 °C		
システムの温度	34 °C		
ファンの回転速度			
CPUのファン	2624 RPM		
システムのファン	RPM		

5.5.2 システムのアップグレード

ブラウザを用いて、またはローカル・ディスプレイを操作して、ストリーミングサーバーのファームウェアをバージョン・アップできます。

注意：お使いのストリーミングサーバーのシリーズに応じたファームウェア・ファイルをご用意ください。

注意：アップグレード実施前に必ず再起動をして頂き、再起動後にファームウェアのアップグレードを実施してください。

1. ブラウザを用いたアップグレード

- (1) 新しいバージョンのファームウェアを、弊社 HP または販売店より取得し、PC に保存してください。
- (2) ダウンロードしたファイルを解凍します。
- (3) 「設定」ページへ移動し、「システム」メニューから「システムのアップグレード」を選択します。
- (4) 「参照」をクリックして、保存したファームウェア・ファイルを指定します。

アップグレード

アップグレード

ファームウェア・ファイル

- (5) 「アップグレード」をクリックしてファームウェアの更新を行います。システムのアップグレードが完了すると、ストリーミングサーバーは自動的に再起動します。「機器情報」メニューの「システム」から、ストリーミングサーバーのファームウェア・バージョンを確認することができます。

※念のため、アップグレード前にストリーミングサーバーの再起動をお願いします

2. ローカル・ディスプレイを操作してのアップグレード

- (1) 新しいバージョンのファームウェアを弊社 HP または、販売店より取得し、PC に保存してください。
- (2) ダウンロードしたファイルを解凍して USB ストレージに保存します。

注意：アップグレード実施前に必ず再起動をしていただき、再起動後にファームウェアのアップグレードを実施してください。

注意：USB ストレージは FAT32 ファイル形式でフォーマットしてください。また作業を円滑にするため、「update.bin」ファイルのみ保存した状態にしてください。

FAT32 ファイル形式のフォーマット方法：

- I. 「マイコンピュータ」を開きます。
 - II. USB ストレージ (フラッシュ・メモリー) を選択、右クリックして「フォーマット」を選択します。
 - III. 「ファイル・システム」の「FAT32」を選択します。
 - IV. 「開始」ボタンをクリックしてフォーマットを実行します。
- (3) ストリーミングサーバーにローカル・ディスプレイと USB ストレージを接続します。
 - (4) ストリーミングサーバーとローカル・ディスプレイに電源を入れてストリーミングサーバーにログインします。

- (5) 「設定」ページに移動して、「システムのアップグレード」を選択します。接続した USB ストレージの「状態」が「準備完了」の表示ならアップグレードを実行できます。
- (6) システムのアップグレードが完了したらストリーミングサーバーは自動的に再起動します。「機器情報」メニューの「システム」から、ストリーミングサーバーのファームウェア・バージョンを確認してください。

5.5.3 言語

「システム」のメニューから「言語」を選択します。UI で表示する言語を選択して「適用」をクリックしてください。

「AUTO」を選択すると、アクセスしている PC の情報に基づいて表示言語を自動選択します。

5.5.4 日付と時間

「システム」のメニューから「日付と時間」を選択してください。

●セットアップ

手で設定する時は年月日と時刻を選択して「適用」をクリックしてください。

日付と時間

手動設定 タイム・ゾーン

日付と時刻

年	2022 ▼
月	4 ▼
日	21 ▼
時刻	10 ▼ 45 ▼ 56 ▼

●タイム・ゾーン

使用している地域のタイム・ゾーンを選択します。夏時間(サマータイム)が導入されている場合は、同オプションを有効にしてください。

また、NTP サーバーと同期を取る場合は NTP サーバーの IP アドレスを設定してください。

日付と時間

手動設定 タイム・ゾーン

タイム・ゾーン設定

タイム・ゾーン	[GMT+09:00]Osaka, Sapporo, Tokyo		
	サマータイムを使用する		
NTPサーバーアドレス	time.unicode.gouv.fr	<input type="checkbox"/> NTPサーバーと同期する	ネットワークのテスト
	毎月 1 日 0 時 0 分 (時:分)		
	毎週 日曜 0 時 0 分 (時:分)		
	毎日 0 時 0 分 (時:分)		
	待機量が 30 秒以上の場合、通知メールを行う。(1-180)		
NVRP/NTPサーバーアドレス	192.168.11.25		

ストリーミングサーバーにビルトインされた NTP サーバー：

ストリーミングサーバーをNTPサーバーとして利用することができます。システム内の全ての機器で時刻同期を行う場合に役立ちます。同メニューに表示された IP アドレスを NTP サーバーのアドレスとして、同期させたい機器を設定してください。

5.5.5 ブザー/IO 出力

「システム」のメニューから「ブザー/IO 出力」を選択してください。

警告時に使用するブザーのオン/オフを選択できます。オフにすると、デジタル出力時の動作である「ブザー」が実行されなくなります。

ブザー/検点出力

ブザー/検点出力

設定

ブザー出力	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	<input type="button" value="ブザーの停止"/>
Digital Output1	Low (V) 初期状態	<input type="button" value="リセット"/>
Digital Output2	Low (V) 初期状態	<input type="button" value="リセット"/>

5.5.6 再起動とシャットダウン

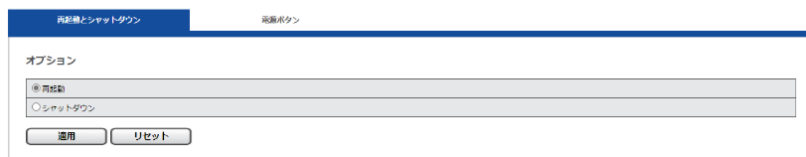
「システム」のメニューから「再起動とシャットダウン」を選択してください。



「再起動」を選んで「適用」をクリックすると、本体が再起動します。

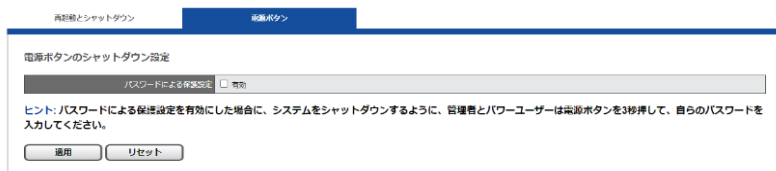
「シャットダウン」を選んで「適用」をクリックすると、シャットダウンします。

再起動とシャットダウン



※電源を落とす場合は、必ず「シャットダウン」を選択するか、もしくは前面ボタンを長押し（3秒程度押しと1度ビーブ音が鳴ります。ビーブ音が鳴った後、電源ボタンから指を離してください。シャットダウンには、しばらく時間がかかります）し、電源を切ってください。

電源ボタン



また、パスワードによる保護設定を行うと、電源ボタンを押した後、パスワードを入力し、シャットダウンを行うことができます。

